

議会全員協議会会議次第

平成 27 年 10 月 9 日 午前 9 時 30 分～
松 川 町 役 場 協 議 会 室
全員協議会に関する規定、当会議の公開 有無

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項

(1) 総合戦略と人口ビジョンについて

[まちづくり政策課] 資料No.1

(2) 国土利用計画(松川町計画)について

[まちづくり政策課] 資料No.2

4. 報告事項

(1) 災害時における救援物資の提供に関する協定について

[総務課] 資料No.3

5. その他

・ハーフマラソン結果について

[生涯学習課] 資料No.4

6. 閉 会

(閉会后議員協議会)

松川町まち・ひと・しごと創生総合戦略

骨子(案)

平成 27 年 10 月

松川町

1.策定の背景

➤ まち・ひと・しごと創生法の制定（平成 26 年 11 月 28 日法律第 136 号）

【目的（第 1 条）】

少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生（※）に関する施策を総合的かつ計画的に実施する。

※まち・ひと・しごと創生：以下を一体的に推進すること。

まち…国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域
社会の形成

ひと…地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

しごと…地域における魅力ある多様な就業の機会の創出

➤ 「まち・ひと・しごと創生」政策 5 原則

- ①自立性…構造的な問題に対処し、地方公共団体、民間事業者、個人等の自立につながる。
- ②将来性…地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する。
- ③地域性…各地域の実態に合った施策を支援。国は支援の受け手側の視点に立って支援。
- ④直接性…最大限の成果をあげるため、直接的に支援する施策を集中的に実施する。
- ⑤結果重視…PDCA メカニズムの下、具体的な数値目標を設定し、効果検証と改善を実施する。

2.計画の位置付け

松川町まち・ひと・しごと創生総合戦略は（以下「総合戦略」という。）は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、松川町の「まち・ひと・しごと」創生に向けた基本的な考え方や目標、具体的な施策をまとめたものである。

総合戦略の策定にあたっては、第 5 次松川町総合計画をはじめ、まち・ひと・しごと創生法に準拠し、国が定める「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「まち・ひと・しごと創生」政策 5 原則、松川町人口ビジョン（以下「人口ビジョン」という。）を踏まえ策定する。

3.計画期間

本計画の計画期間は、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間とする。

Ⅰ 基本的な考え方

1.総合戦略における松川町のまちづくりの将来像

美しい自然や人とのつながりを大切にする生活を背景に、松川町における人口減少と地域経済の縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立するため、都市への若者の人口流出を食い止め、若い世代の就労、結婚、子育ての希望を実現して、誰もが豊かに安心して暮らし続ける地域であるために、本町のまちづくりの将来像を、



『いっしょに育てよう』

一人ひとりが輝く 笑顔あふれるまち まつかわ』

とし、その実現に向け着実なまちづくりを進めていく。

2.基本的な視点

松川町における人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環を確立するため、以下の3点を基本的な視点とする。

基本的な考え方 (○)	現状 (◇) と課題 (☆)
○人口減少に歯止めをかける	◇松川町の総人口は、平成 17 年をピークに減少に転じている ☆国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、平成 52 年 (2040 年) には 9,963 人まで減少すると推計 ☆人口の自然減少は避けられない状況
○都市への若者の人口流出を食い止める	☆大学等を卒業後、U ターンしない若者が増加 ☆負のスパイラル (悪循環の連鎖) に直面 ☆核家族世帯、単独世帯とも増加傾向 ☆高齢夫婦世帯、高齢単身世帯の増加
○若い世代の就労、結婚、子育ての希望を実現する	◇都市部には、仕事の条件がかなえば地方への移住を希望する人が 4 割いるとの調査結果もある ☆若い世代が希望する就職先が少ない ☆町内で従業している就業者数の減少 ☆出産の高齢化、晩婚化、子育て世代の女性人口の減少

3.取組体制と PDCA サイクル

○松川町地方創生推進本部…庁内組織：理事者、課長、局長

○松川町まち・ひと・しごと総合戦略策定委員会…庁内組織：課長、局長、係長

○松川町まち・ひと・しごと総合戦略審議会…産学官金労言他の有識者

(1) 計画策定 (PLAN)

地域づくり会議、総合計画における住民アンケート、住民 100 人ヒアリングを基に、行政内部における第 4 次総合計画の評価、第 5 次総合計画での取組み等を含め整理する。

その内容について、松川町地方創生推進本部を中心に、総合戦略策定委員会、松川町まち・ひと・しごと総合戦略審議会、議会において計画を策定する。

(2) 推進 (Do)

本計画は、幅広く情報発信するとともに、各分野において関連する地域、団体、企業、行政等が協働した推進体制を構築する。また、重点プロジェクト間の連携による相乗効果に着目し、期間内における効果的な事業投資を図るなど高い実効性を確保する。

(3) 点検・評価 (CHECK)

本計画に基づき、原則として毎年統計データ等社会指標を用いて各施策群及び施策に掲載された数値目標及び重要業績指標の推進状況を松川町総合戦略推進会議(産学官金労言他に組織)にて検証する。また結果を広く公表し計画の成果や課題について住民等と広く共有を図る。

(4) 改善 (ACTION)

原則として毎年実施する点検評価の結果を基に効果検証を行い、松川町総合戦略策定委員会において必要な施策の見直しや改定を行う。(翌年度 6 月改定)

Ⅱ 今後の施策の方向性

1. 政策の基本目標及び基本的な方向

『基本目標－1』

美しい自然や風土を生かした人々が集うまちづくり（ひとの流れ）

数値目標	基準値	目標値
交流人口		
➤ 基本的方向		
・ 松川町を知ってもらおう（情報発信） ・ 松川町に訪れ楽しんでもらう（観光、交流） ・ 松川町に暮らしてもらおう（移住定住促進）		

『基本目標－2』

豊かな暮らしと文化を生み出すしごとづくり（しごとづくり）

数値目標	基準値	目標値
町内企業等就労者数	H23 1,669 人	
➤ 基本的方向		
・ 若い世代の雇用を創出し、希望を叶える（マッチング） ・ 地元企業、地域農業の活性化 ・ 企業間の連携 ・ 企業誘致		

『基本目標－3』

こどもの笑顔あふれるまちづくり（結婚・出産・子育て）

数値目標	基準値	目標値
合計特殊出生率	H26 1.4%	
▶ 基本的方向 ・安心して結婚できる環境づくり ・出産・子育てしやすい地域づくり ・仕事と生活の調和		

『基本目標－4』

誰もが安心して生活できるまちづくり（まちづくり）

数値目標	基準値	目標値
国勢調査人口	H22 13,676 人	
▶ 基本的方向 ・暮らし続けたい町をつくる（生活、地域コミュニティ） ・災害から町を守る		

人口増加
まちづくり

2. 主な施策

1 美しい自然や風土を生かした人々が集うまちづくり（ひとの流れ）

※第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

人と人が顔を合わせ 広くつながる	現状（◇）と課題（☆）
◇暮らし…気候、風土に恵まれ、暮らしやすいまち ◇土地…天竜川西側は広大な扇状地、天竜川東側は急峻な地形（散在集落） ☆情報…PR 不足 ◇交流…果樹農家を中心とした都市農村交流が盛ん ☆観光…滞在時間を伸ばす	
➤ 主な施策（※■4次総合計画より抜粋、☆交付金対象事業）	
◎地域間交流の推進 ■観光宣伝の推進と受入体制の整備 ■清流苑、リフレッシュタウンまつかわの里の利用促進 ■グリーンツーリズムの推進 ◎住宅確保の支援 ◎IJU ターンの支援 ☆農村観光交流拠点整備促進事業（タイプⅡ）	

※数値目標は、第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

数値目標	基準値	重要業績評価指標 (KPI)
空き家バンク登録数	H26 201 件	
農村観光交流センターみらい利用者数	H26 10,200 人	
年間転入者数（IJU ターン者数）		

Ⅱ 豊かな暮らしと文化を生み出すしごとづくり（しごとづくり）

※第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

安心して働ける環境をつくり 地域の良さを活かした産業を育てる		現状（◇）と課題（☆）
☆雇用…10年間で約2割の町内就業者数が減少 ☆商工業…商店街の活力、後継者不足 ☆農業…農業従事者の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加 ◇果樹栽培…100年周年（歴史ある果樹栽培）		
➤ 主な施策（※■4次総合計画より抜粋、☆交付金対象事業）		
◎魅力ある農業の振興 ■地域内産業の連携による新たな事業展開 ■商業、工業の活性化の推進 ■企業立地の推進 ■町内企業の支援 ■雇用対策の支援 ☆新規就農者への支援 ☆賑わい創設支援		

※数値目標は、第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

数値目標	基準値	重要業績評価指標 (KPI)
認定農業者数	H25 133人	
くだもの観光協会所属農家	H26 62件	
経営耕地面積	H22 753ha	
空き店舗への新規参入数		
女性による研修会交流会等への取組		

Ⅲ こどもの笑顔あふれるまちづくり（結婚・出産・子育て）

※第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

みんなで支え合い 子どもたちを育ていく	現状（◇）と課題（☆）
◇結婚…晩婚化 ◇出産…出産年齢の高齢化 ◇☆子育て…支援内容の充実、PR 不足	
➤ 主な施策（※☆交付金対象事業）	
◎次代の親の育成（結婚・出産等の支援） ◎子育てネットワークづくり ◎子育て支援相談体制の充実 ◎学童保育など仕事と育児の両立支援 ◎地域における子育て支援 ◎知・徳・体（食）の調和がとれた学校教育の推進 ☆婚活事業 ☆中学生の社会力育成支援	

※数値目標は、第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

数値目標	基準値	重要業績評価指標 (KPI)
子育てサークル等支援回数	H26 219 人	
子育て支援センター利用者数	H26 7,910 人	
人口動態調査における町内人口 1,000 人当たり婚姻件数	H26 4 件	
放課後子ども教室利用者数	H26 118 人	
放課後児童クラブ利用者人数	H26 209 人	
地域コーディネーターによる事業実施 数	H26 12 人	
職場体験学習の受入事業所数	H26 50 事業所	

Ⅳ 誰もが安心して生活できるまちづくり（まちづくり）

※第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

地域の絆と力を育み 安全・安心なまちをつくる	現状（◇）と課題（☆）
◇防災防犯…防災防犯体制の充実、消防団の活躍	
◇☆…コミュニティの希薄化、若い世代の自治意識の変化、少子高齢化に伴う人口減少	
➤ 主な施策（※☆交付金対象事業）	
◎地域コミュニティの支援 ◎利用しやすい公共交通の推進 ◎防災対策の充実 ◎消防活動の充実 ◎交通安全対策の推進 ◎犯罪のない地域づくりの推進 ☆集落自治の維持支援業務	

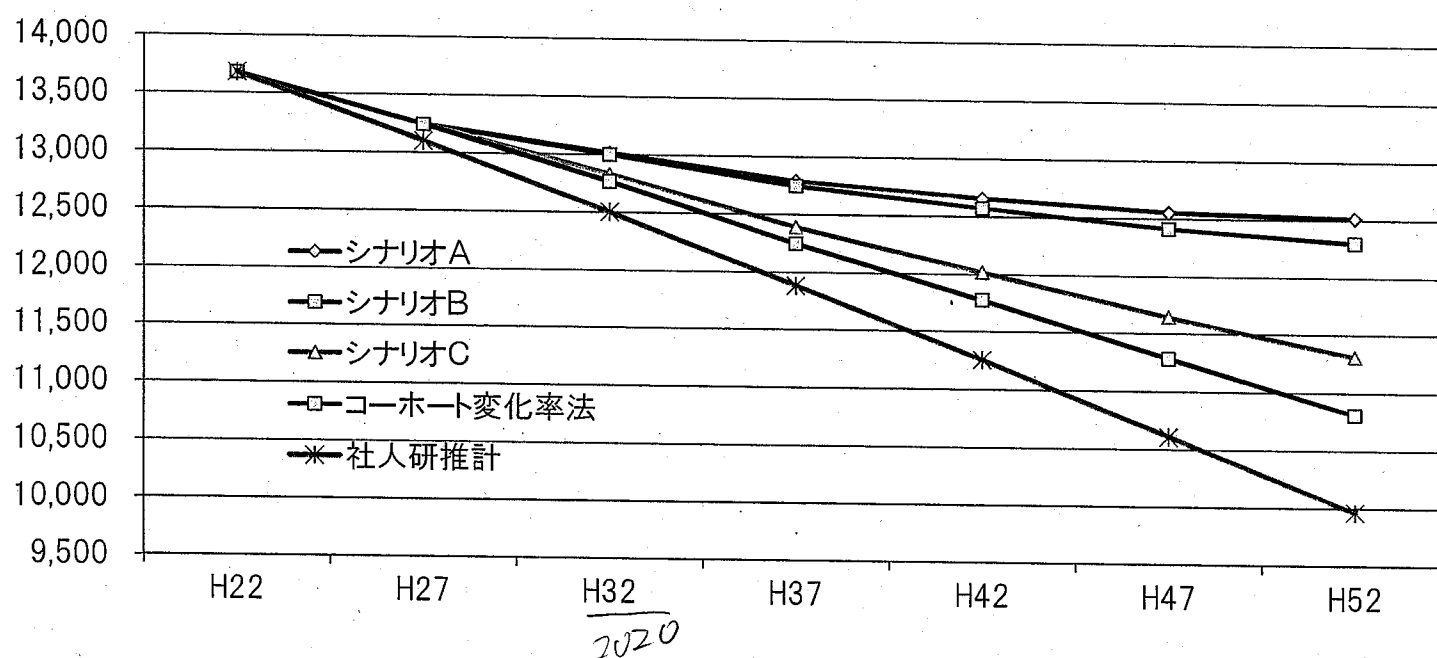
※数値目標は、第5次総合計画の施策、評価等と併せて検討

数値目標	基準値	重要業績評価指標 (KPI)
自治会加入率 (地域コミュニティの支援)	H26 79.5%	
生東地区人口	H26 484 人	
自主防災組織数	H26 80 自治会	
機能別団員数	H26 18 人	

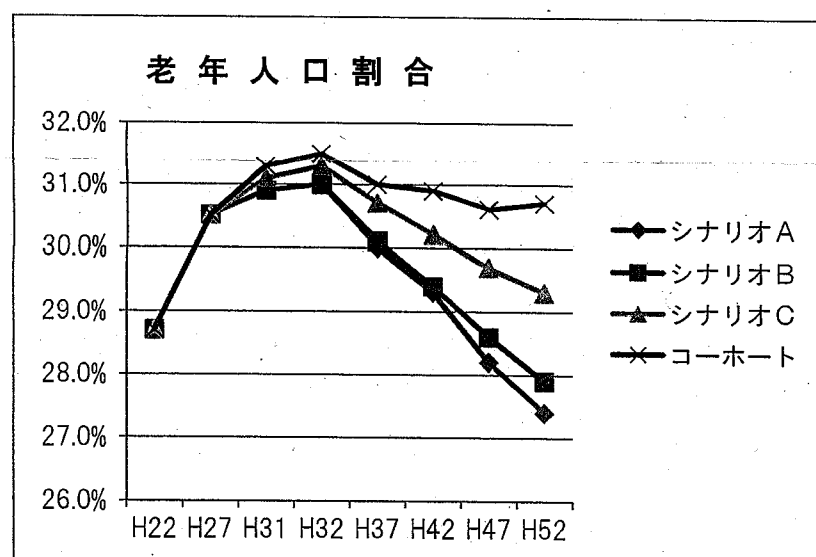
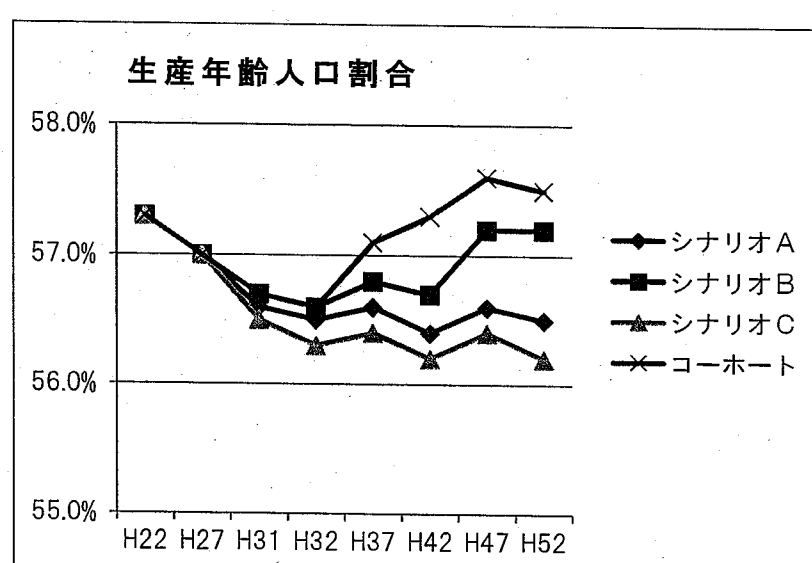
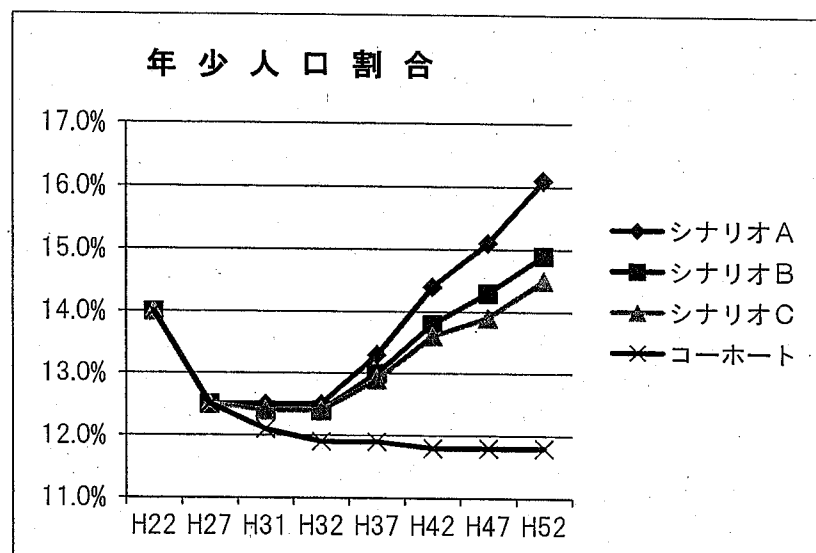
シナリオ別人口試算

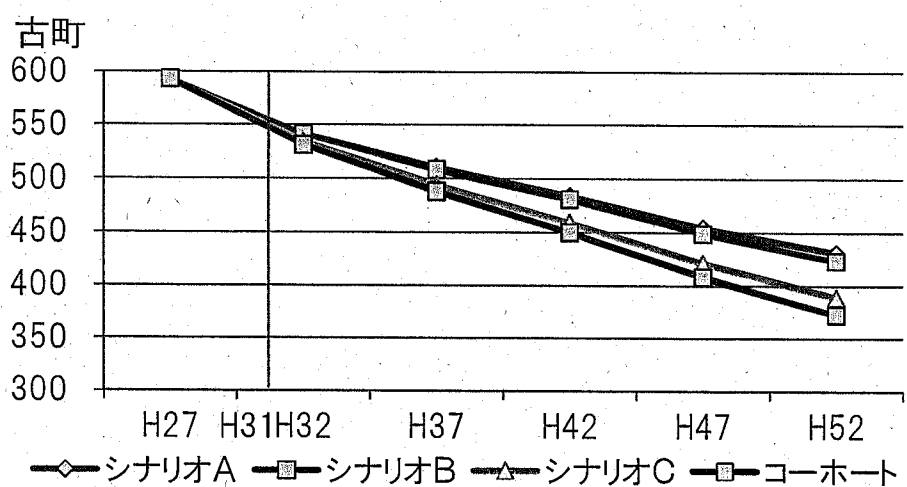
【コーホート変化率法を基準として、シナリオA～Bは一定の施策・取組を講じるケース。社人研推計は特段の政策を講じないケース】

【コーホート変化率法を基準として、シナリオA～Bは一定の施策・取組を講じるケース。社人研推計は特段の政策を講じないケース】		
	出生率	社会増（IUターン）
シナリオ A	2040 年に 2.0 とする 2020（1.60）→2030（1.80）→2040（2.00）	毎年 20 代～30 代の若者が 15 人 30 代～40 代の家族（夫婦＋子供 1.5 人）が 3 組、10 人 50 代～60 代の夫婦が 3 組、6 人 合計 31 人 の増加とする 現状のまま
シナリオ B	2040 年に 1.80 とする	
シナリオ C	2020（1.56）→2030（1.68）→2040（1.80）	
コーホート変化率法	H22 国勢調査人口と H27 毎月人口移動調査（7 月 1 日現在）を基準として 5 年間の人口増減を変化率として推計	
社人研推計	社人研「日本の将来推計人口（H24.1 月推計）」による	

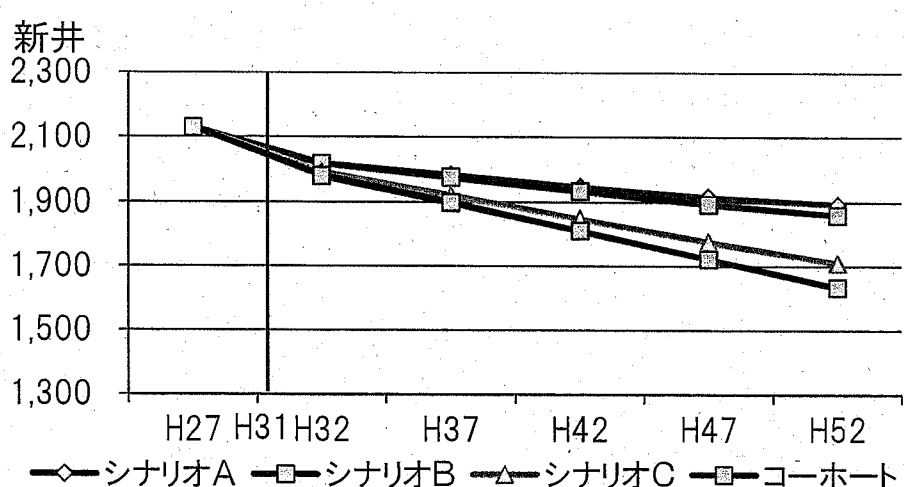


	H22	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	13,676	13,241	13,058	13,013	12,790	12,654	12,553	12,515
シナリオB	13,676	13,241	13,046	12,999	12,748	12,571	12,413	12,299
シナリオC	13,676	13,241	12,913	12,829	12,392	12,015	11,644	11,308
コーホート変化率法	13,676	13,241	12,863	12,768	12,250	11,776	11,283	10,809
社人研推計	13,676	13,099	-	12,502	11,883	11,252	10,607	9,963

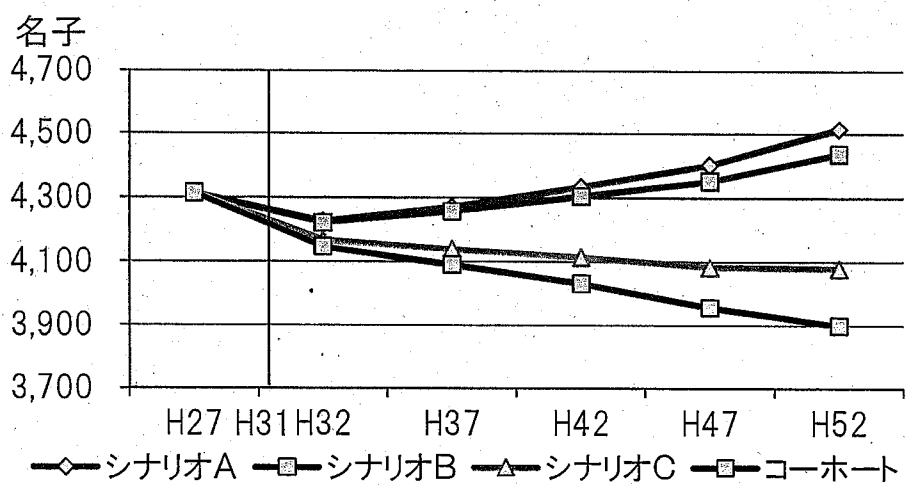




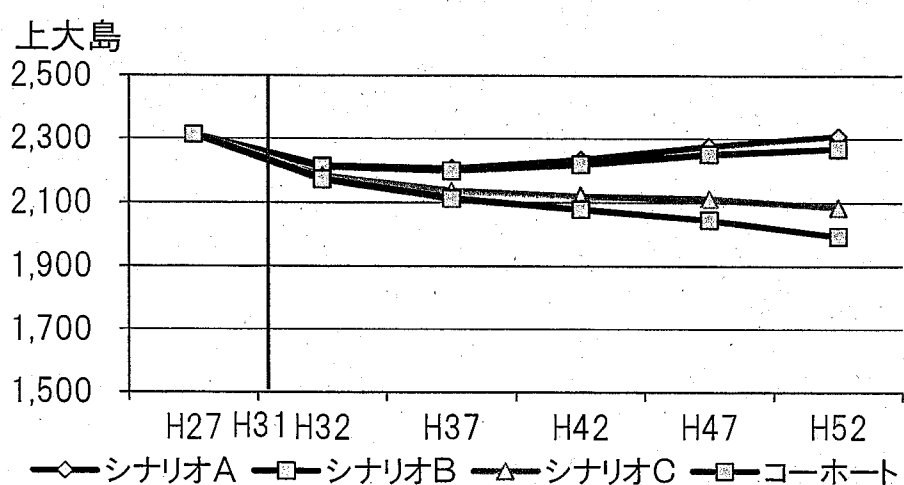
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	593	548	541	510	484	454	431
シナリオB	593	547	541	508	481	449	423
シナリオC	593	542	534	494	459	421	389
コーホート	593	540	531	488	450	408	372



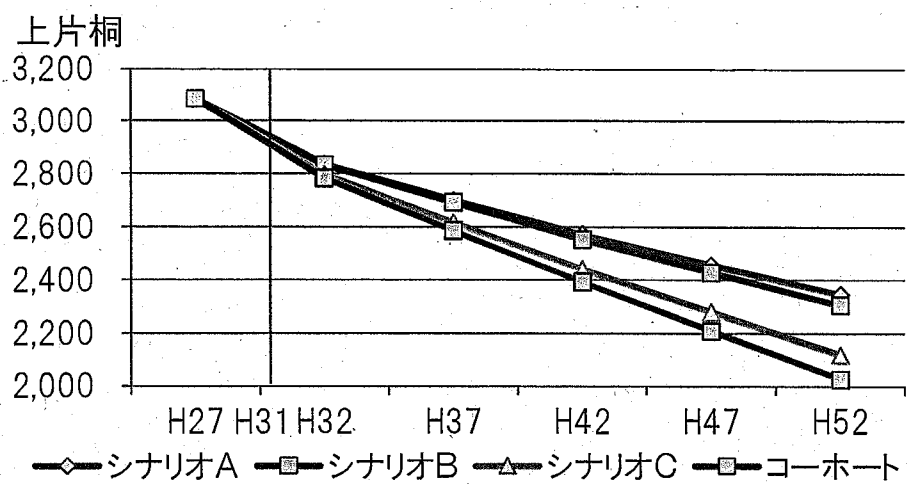
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	2,129	2,026	2,018	1,982	1,947	1,916	1,893
シナリオB	2,129	2,024	2,016	1,976	1,934	1,894	1,860
シナリオC	2,129	2,004	1,990	1,921	1,849	1,777	1,710
コーホート	2,129	1,996	1,980	1,899	1,812	1,722	1,635



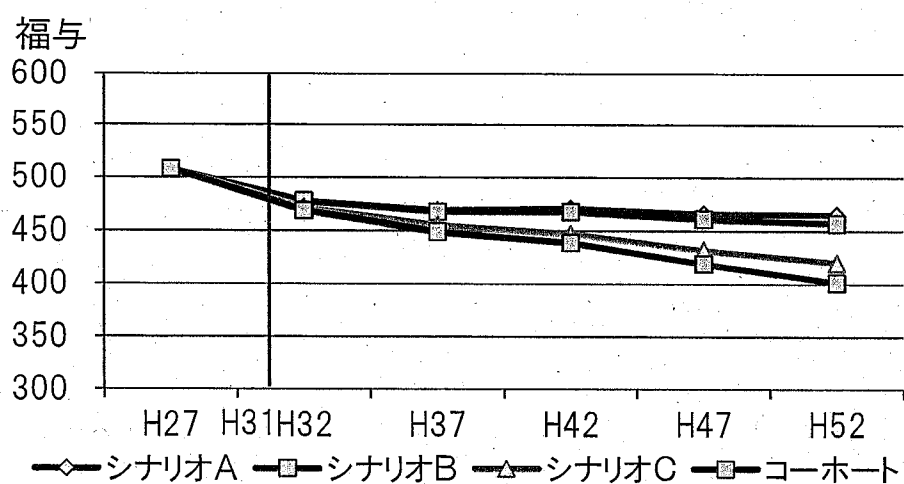
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	4,314	4,213	4,226	4,271	4,333	4,401	4,514
シナリオB	4,314	4,209	4,221	4,257	4,304	4,352	4,436
シナリオC	4,314	4,166	4,166	4,139	4,114	4,083	4,079
コーホート	4,314	4,150	4,146	4,091	4,032	3,956	3,899



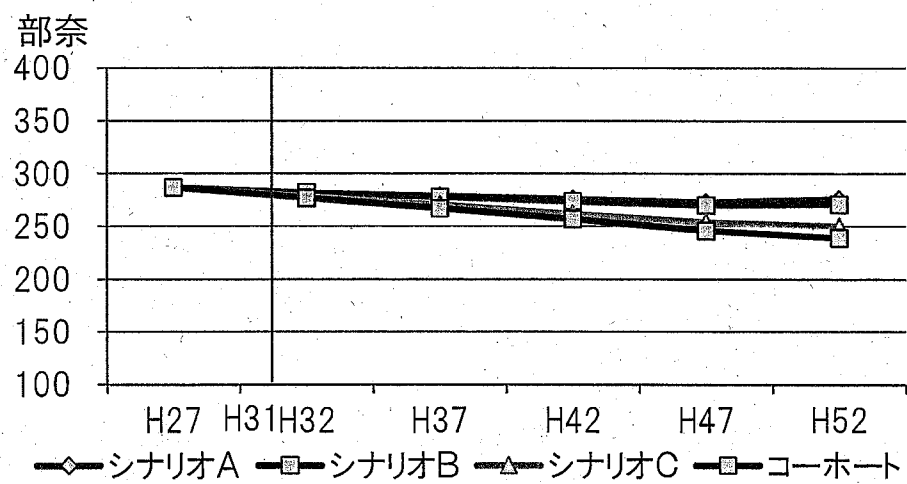
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	2,312	2,217	2,213	2,205	2,233	2,275	2,308
シナリオB	2,312	2,215	2,211	2,198	2,218	2,250	2,268
シナリオC	2,312	2,193	2,182	2,136	2,120	2,111	2,085
コーホート	2,312	2,184	2,172	2,112	2,078	2,045	1,993



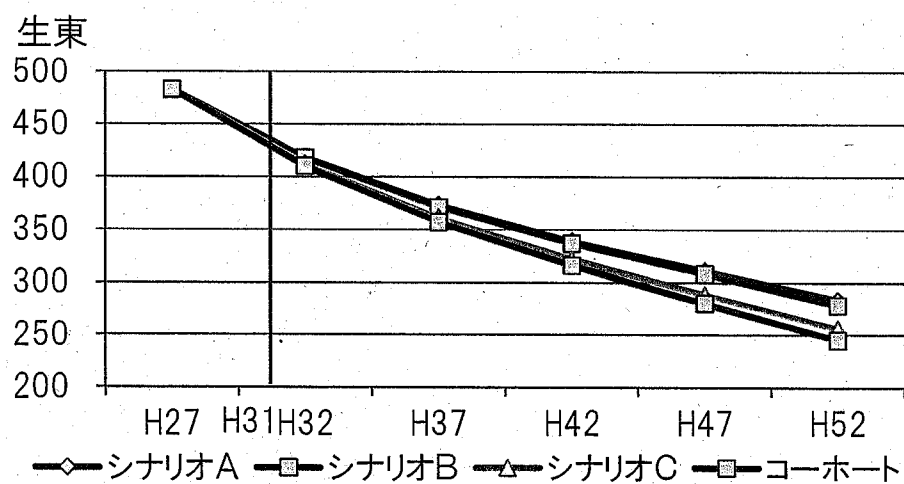
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	3,086	2,864	2,835	2,700	2,571	2,457	2,345
シナリオB	3,086	2,861	2,832	2,692	2,554	2,429	2,305
シナリオC	3,086	2,832	2,795	2,616	2,441	2,279	2,119
コーホート	3,086	2,821	2,782	2,586	2,393	2,208	2,026



	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	508	480	478	469	471	466	465
シナリオB	508	480	478	468	468	461	457
シナリオC	508	475	472	455	447	432	420
コーホート	508	473	469	449	439	419	401



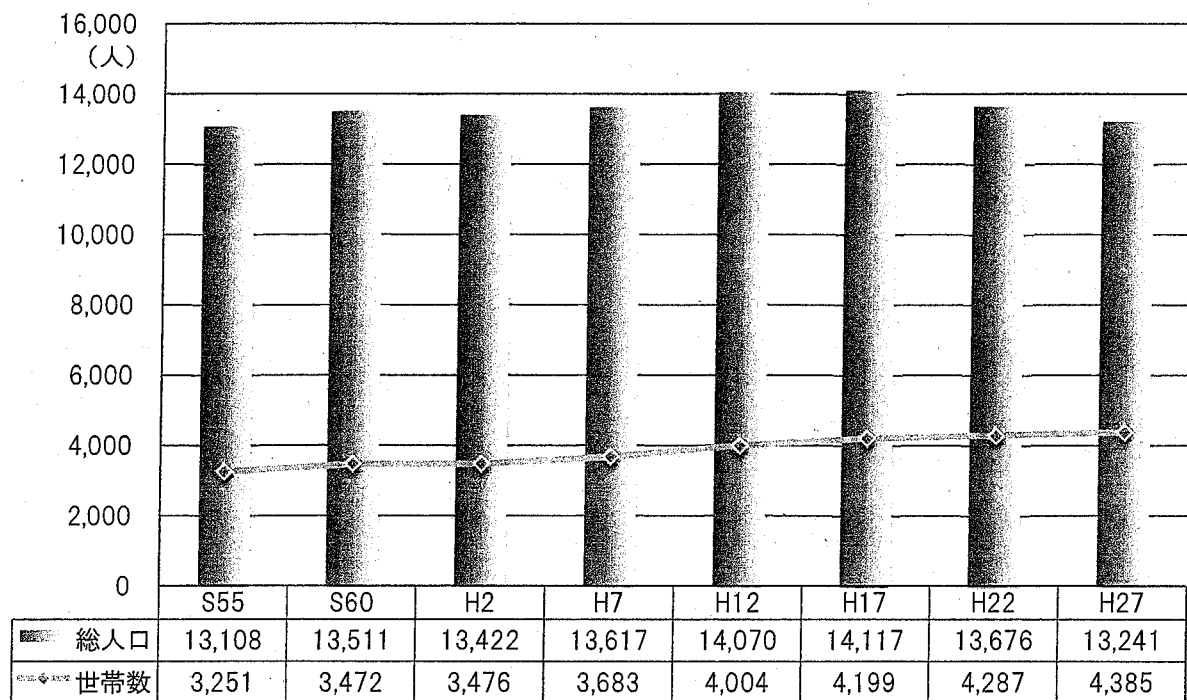
	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	287	281	282	279	276	273	276
シナリオB	287	281	282	278	274	270	271
シナリオC	287	278	278	271	262	254	250
コーホート	287	277	277	267	257	246	239



	H27	H31	H32	H37	H42	H47	H52
シナリオA	483	428	418	373	339	311	283
シナリオB	483	428	418	371	337	308	278
シナリオC	483	424	412	361	322	288	256
コーホート	483	422	410	357	316	280	245

松川町の人口の現状分析

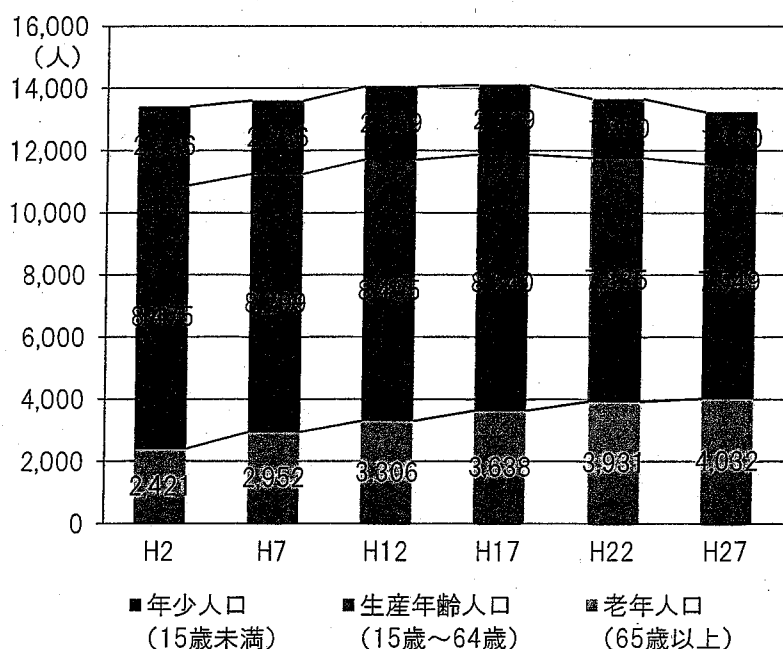
松川町の総人口の推移(昭和 55 年～平成 27 年)



(出典)平成 2 年～平成 22 年:総務省統計局「国勢調査」

平成 27 年:長野県毎月人口移動調査 H27.7.1 現在

年齢 3 区分別人口構成の推移



総人口は、平成 17 年をピークに減少に転じていますが、世帯数は増加傾向にあります。このことから、核家族、一人暮らしなど少数世帯が増加していることが伺えます。

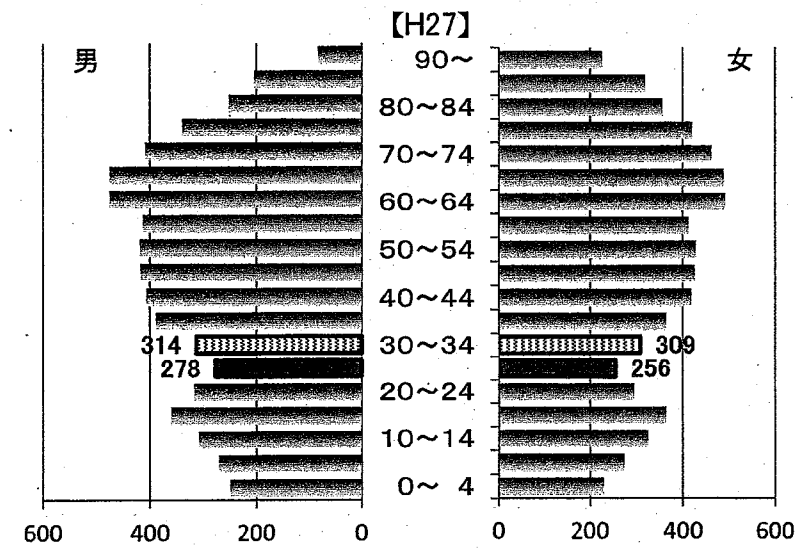
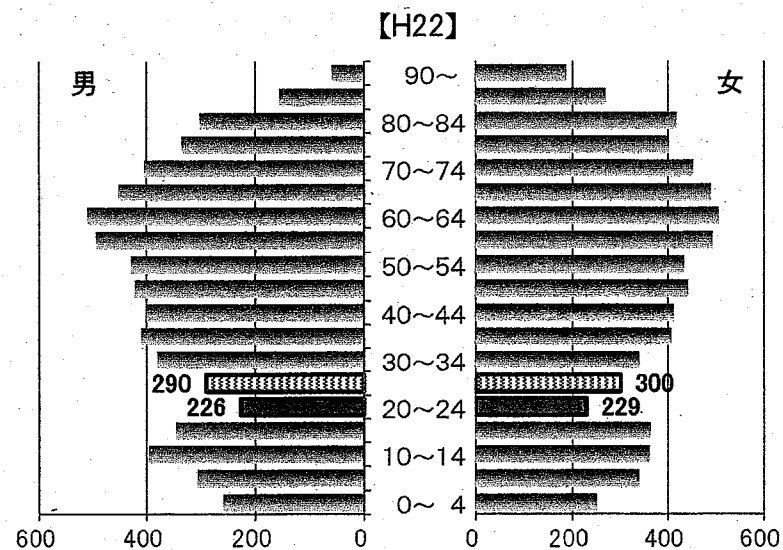
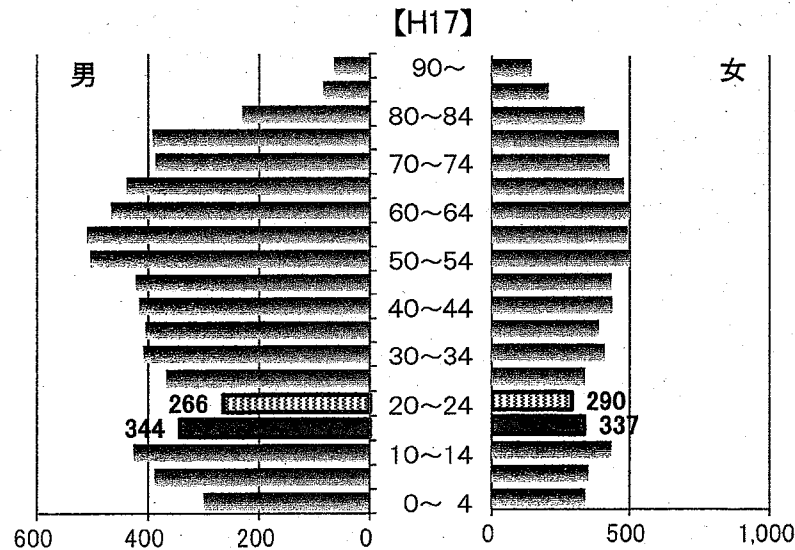
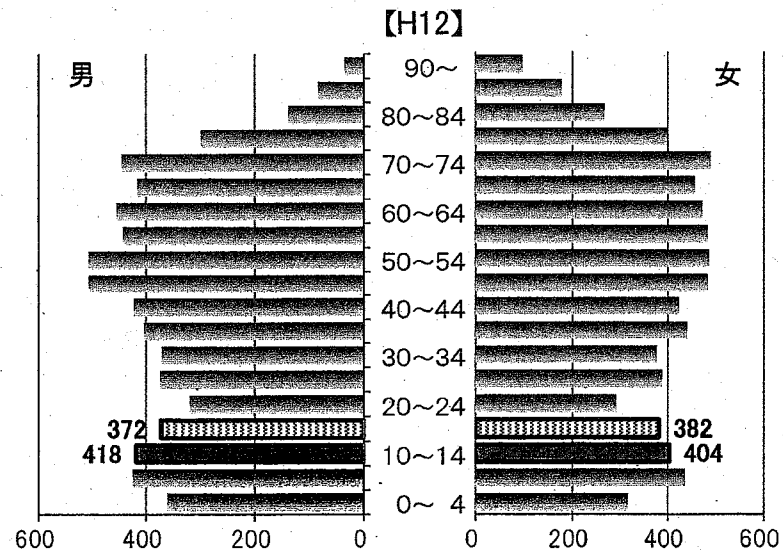
また、年少人口(0～14 歳)および生産年齢人口(15～64 歳)減少傾向にあり、老年人口(65 歳以上)が増加傾向にあることから、本町も少子高齢化が進んでいることがわかります。

(出典)平成 2 年～平成 22 年:総務省統計局「国勢調査」

平成 27 年:長野県毎月人口移動調査 H27.7.1 現在より案分した推計値

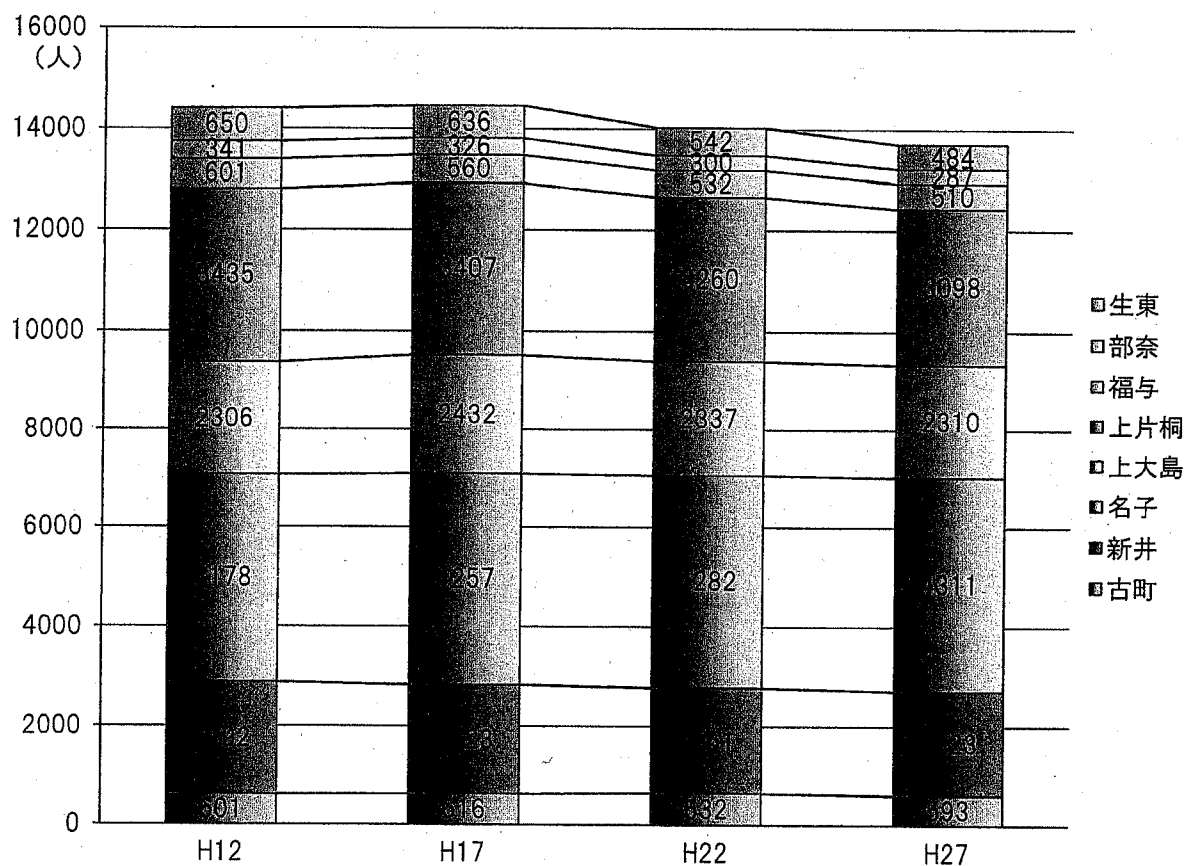
年齢別人口ピラミッド

(出典)総務省統計局「国勢調査」



団塊の世代の厚みが最も大きく、20代の人口が極端に少なくなっています。10代後半から20代前半にかけては進学等で流出していることがわかります。また、それぞれのグラフを比較すると、大学等を卒業して30代になっても、100人以上の若者がUターンしていないことがわかります。

地区別総人口の推移



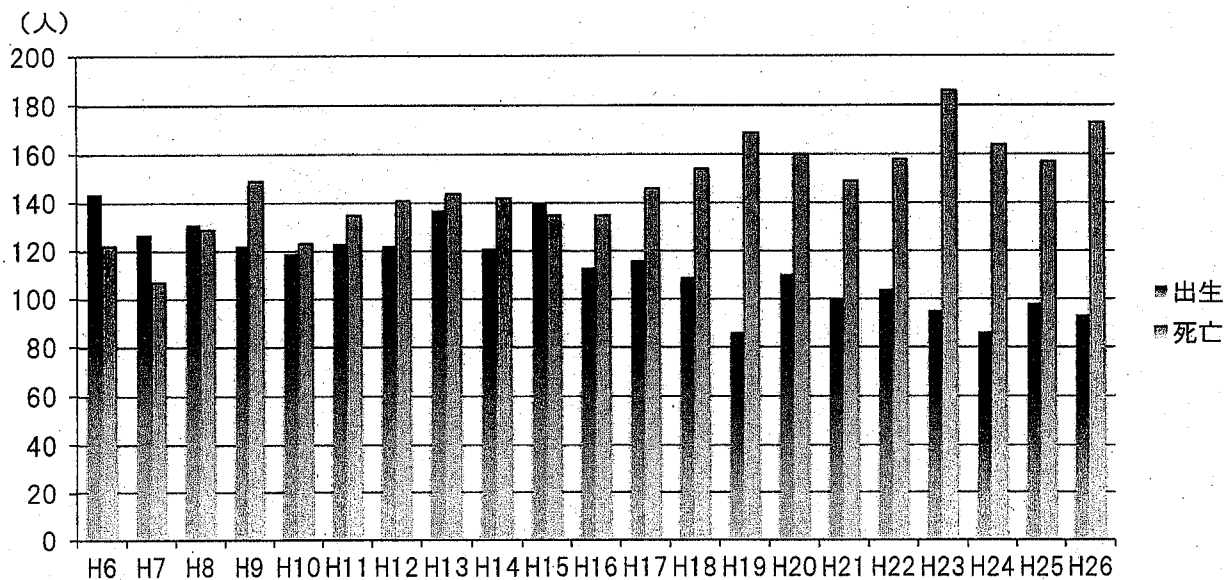
	古町	新井	名子	上大島	上片桐	福与	部奈	生東
H12	601 (4.2%)	2,292 (15.9%)	4,178 (29.0%)	2,306 (16.0%)	3,435 (23.8%)	601 (4.2%)	341 (2.4%)	650 (4.5%)
H17	616 (4.3%)	2,223 (15.4%)	4,257 (29.4%)	2,432 (16.8%)	3,407 (23.6%)	560 (3.9%)	326 (2.3%)	636 (4.4%)
H22	632 (4.5%)	2,180 (15.4%)	4,324 (30.5%)	2,356 (16.6%)	3,289 (23.2%)	532 (3.8%)	300 (2.1%)	544 (3.8%)
H27	593 (4.3%)	2,129 (15.5%)	4,314 (31.5%)	2,312 (16.9%)	3,086 (22.5%)	508 (3.7%)	287 (2.1%)	483 (3.5%)

(出典)地区別年齢別人口集計表

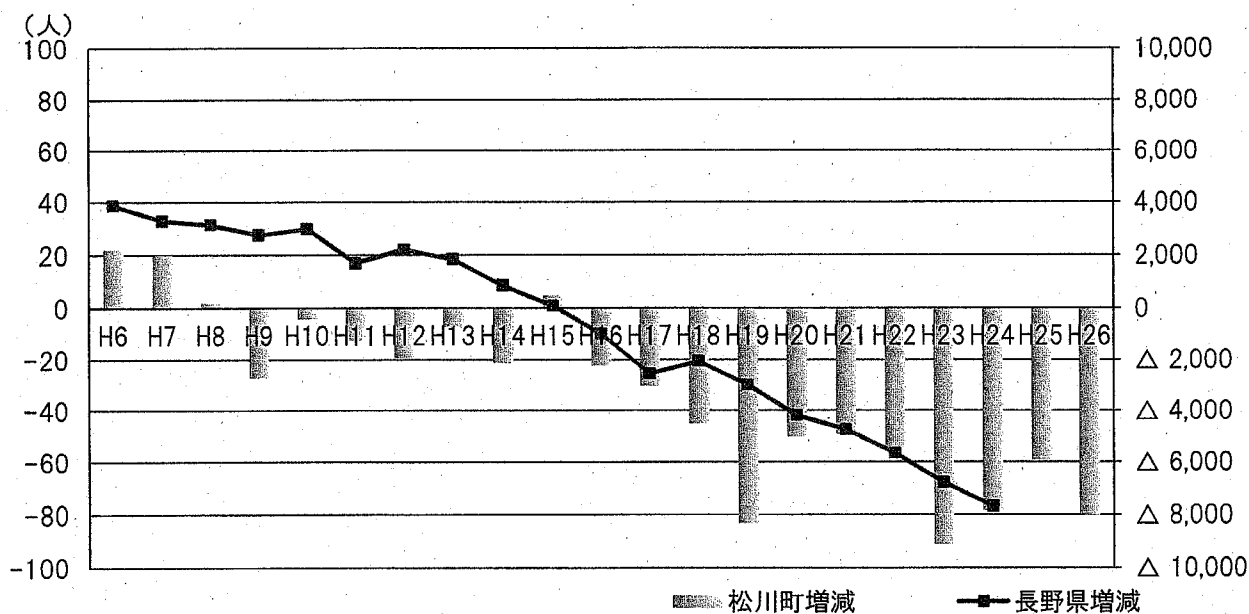
名子、上大島は増加傾向にあるが、古町、新井はやや減少傾向、上片桐、福与、部奈、生東は減少傾向にあることから、地域別の人口推計、総合戦略の検討が必要となります。

2 松川町の人口増減の要因分析

人口の自然動態の推移



人口の自然動態増減数

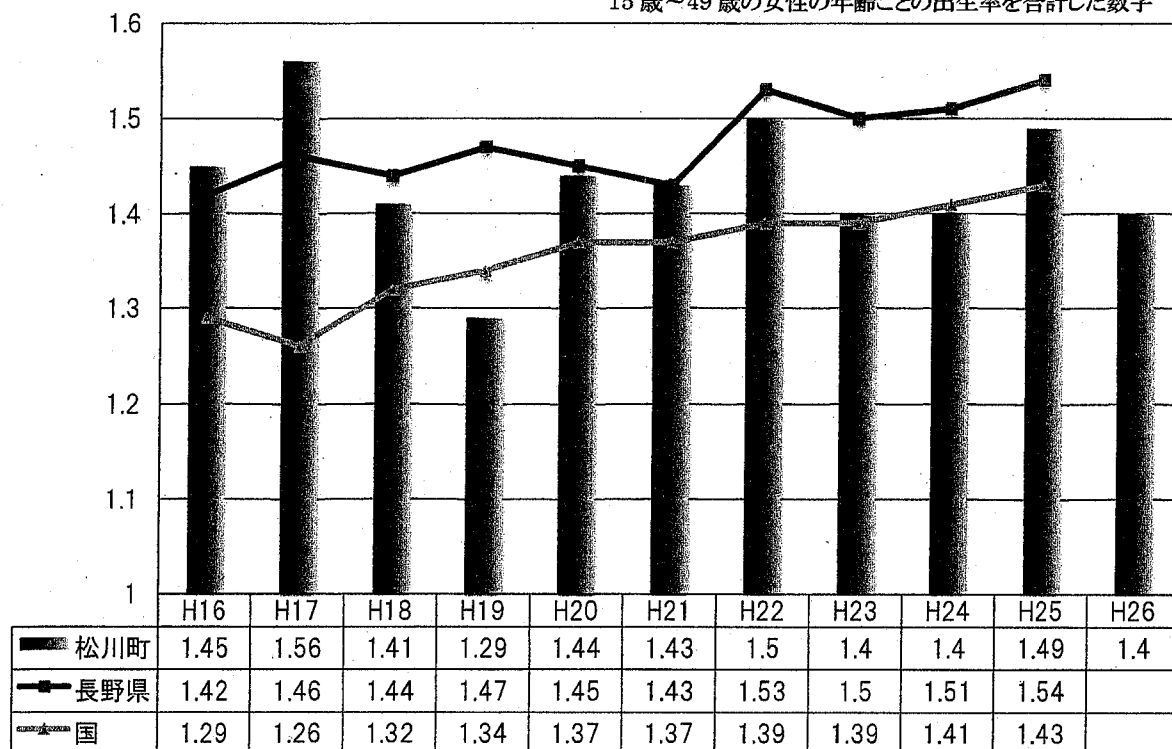


(出典)長野県毎月人口異動調査

松川町は、長野県が自然減に転じた平成 16 年よりも 7 年早い、平成 9 年より自然減に転じており、平成 19 年からは自然動態の減少幅も拡大しています。「団塊の世代」の高齢化、長寿命化が進み老年人口が増加傾向にありますが、死亡数の増加も避けられない状況にあることから、今後も自然減は続くことが考えられます。

合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率…一人の女性が一生の間に生むであろう子どもの数を表し、
15歳～49歳の女性の年齢ごとの出生率を合計した数字



(出典)人口動態調査

平成17年をピークに松川町の合計特殊出生率は減少していますが、平成20年以降は1.4～1.5でほぼ横ばいの状況が続いています。国の平均は上回っているものの、長野県の平均を下回っており、人口維持の目安である2.07とも大幅な開きがあります。

自然動態の推移、合計特殊出生率、国、長野県の傾向からも人口の自然減は避けられない状況にあります。

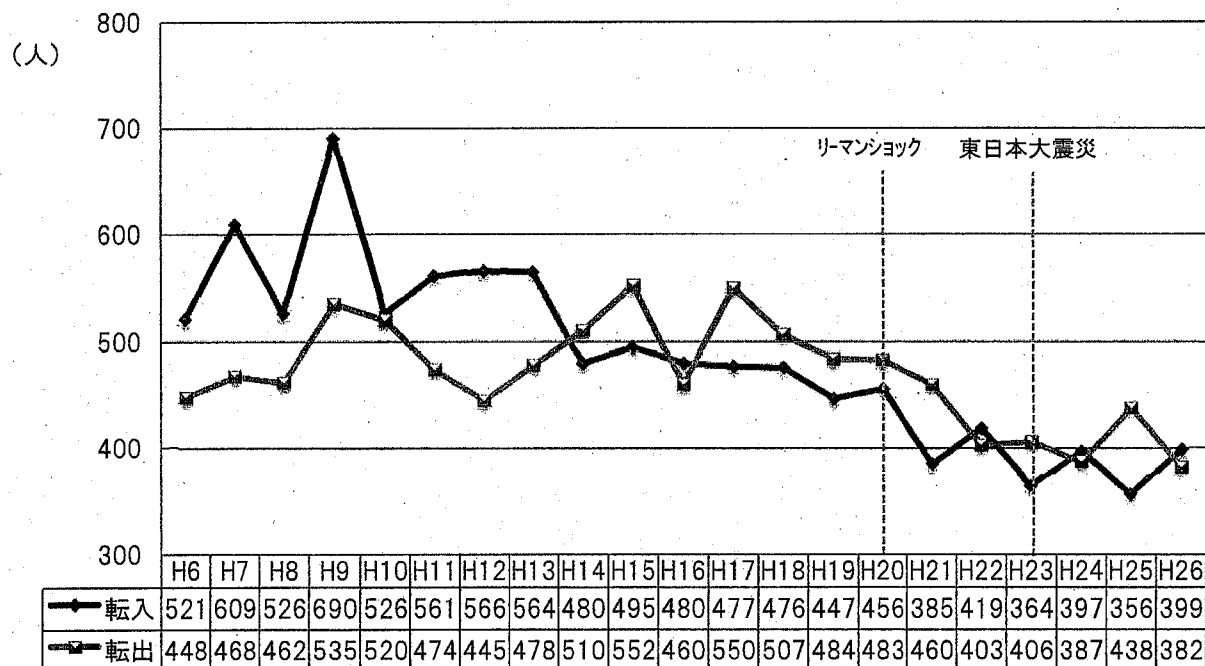
母の年齢階級別出生率(女性人口千対)							
	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
H10～H14	2.2	60.7	120	112.9	35.9	5.1	0.1
H15～H19	2.4	45.4	121.1	98.7	42.6	5.2	0.1
H20～H24	2.6	43.2	101.4	108.3	45.7	7.8	0.1

(出典)人口動態特殊報告

母の年齢階級別出生率では、20～24歳の出生率は減少傾向にあり、35～39歳の出生率は増加傾向にあります。また、平成10年～平成19年までは、25～29歳の出生率が最も高く、平成20年～平成24年は30～34歳の出生率が最も高くなっています。

出産年齢の高齢化や、晩婚化、対象となる年代の女性人口の減少等が影響していると考えられます。

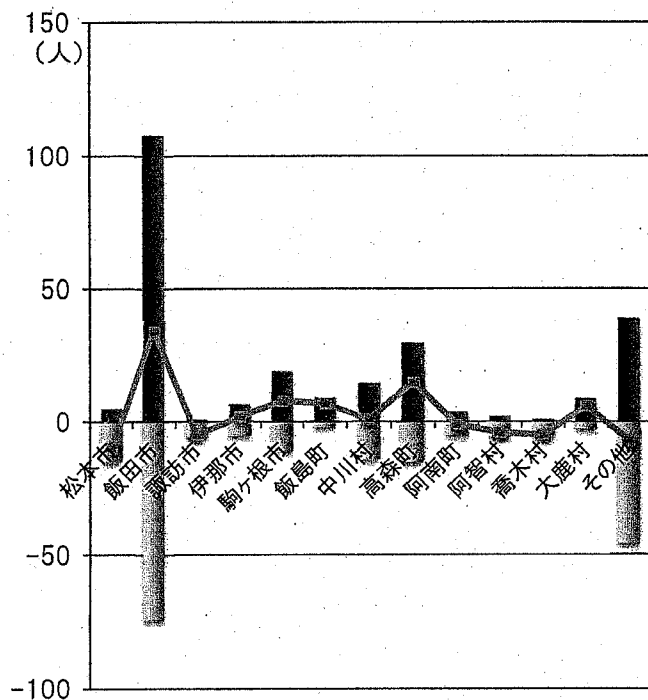
社会動態の推移



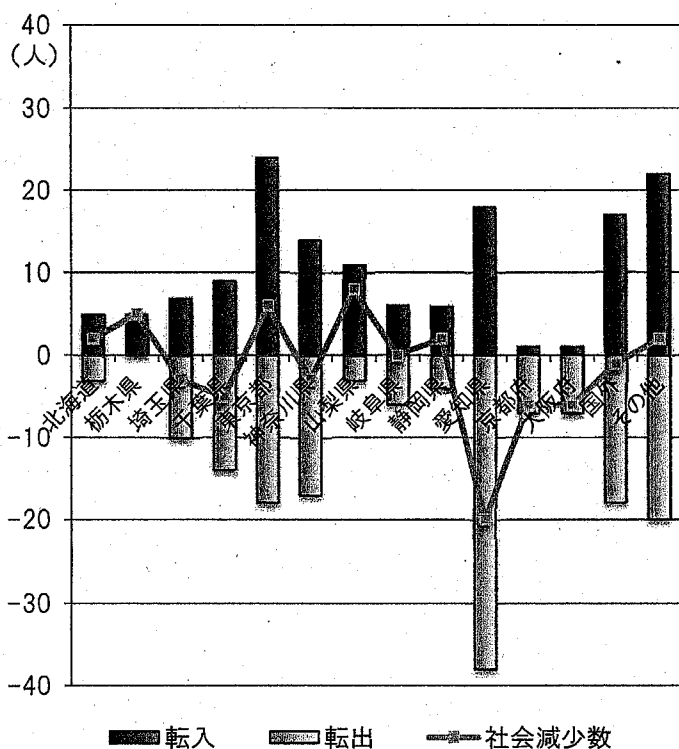
(出典)長野県毎月人口異動調査

人口移動は平成9年をピークに落ち着く傾向にあり、平成22年より400人前後の転入、転出となっており、社会増減は拮抗しています。平成20年に起きたリーマンショック等の影響を受け、転入転出が減少傾向となり、その後は横ばいの状況が続いています。

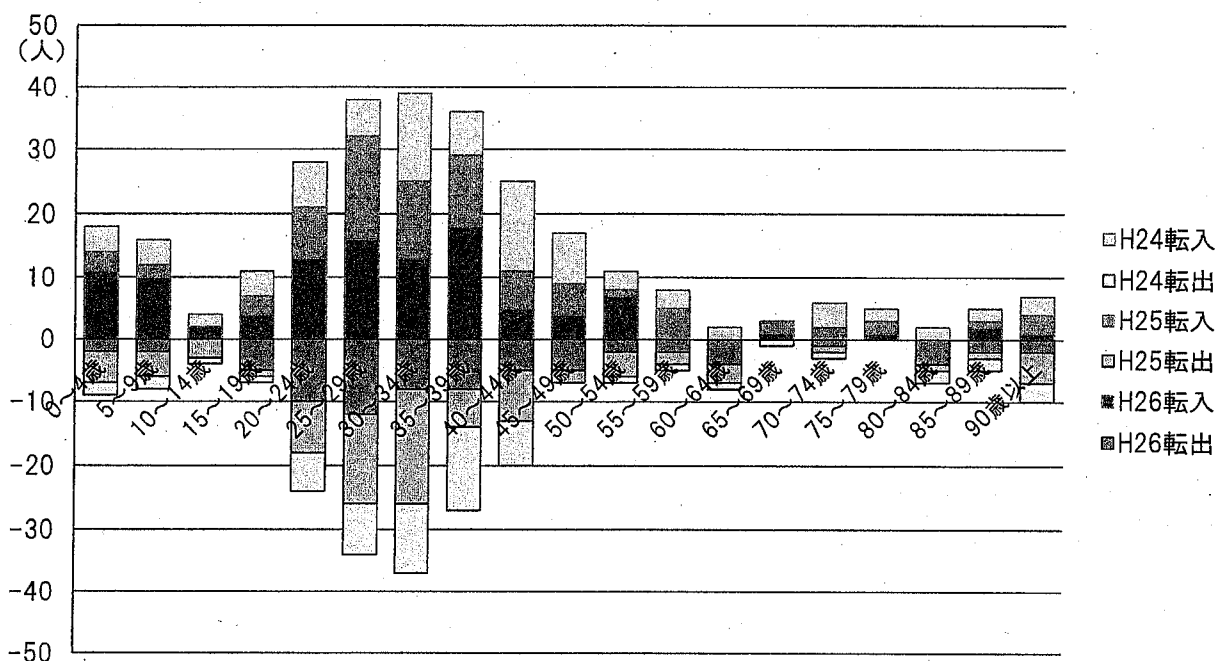
県内市町村への人口移動(平成26年)



県外市町村への人口移動(平成26年)

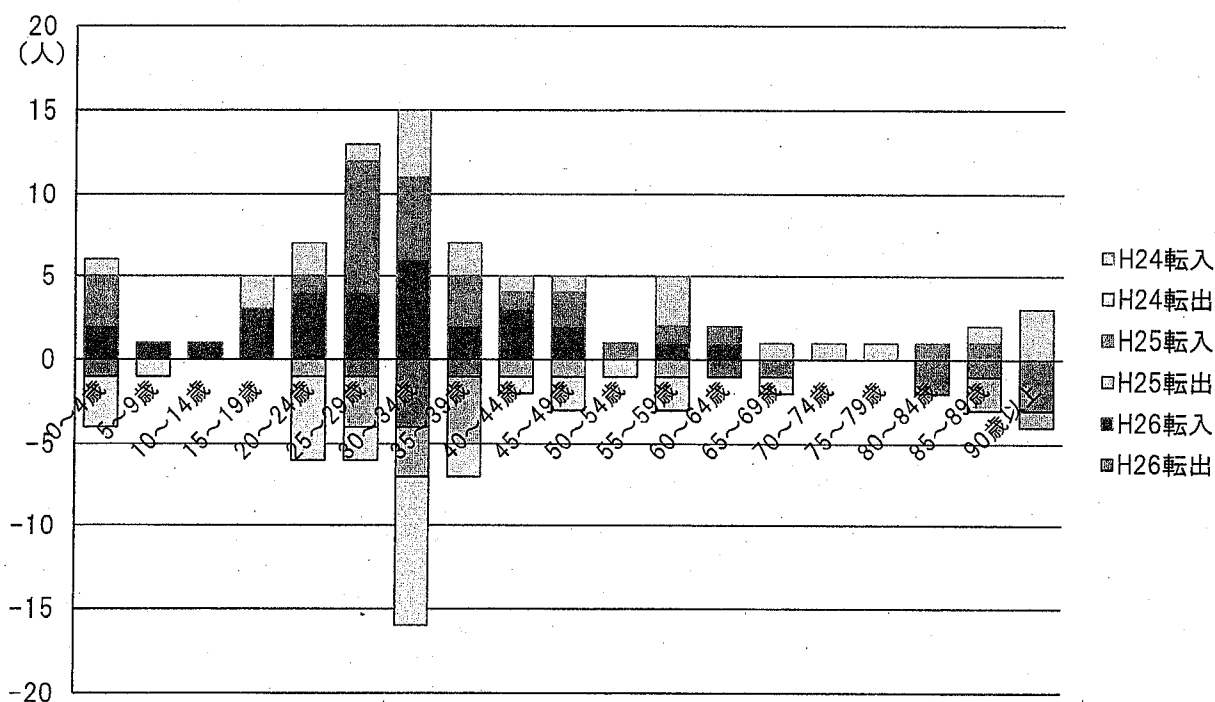


飯田市への人口移動(平成 24 年～平成 26 年)



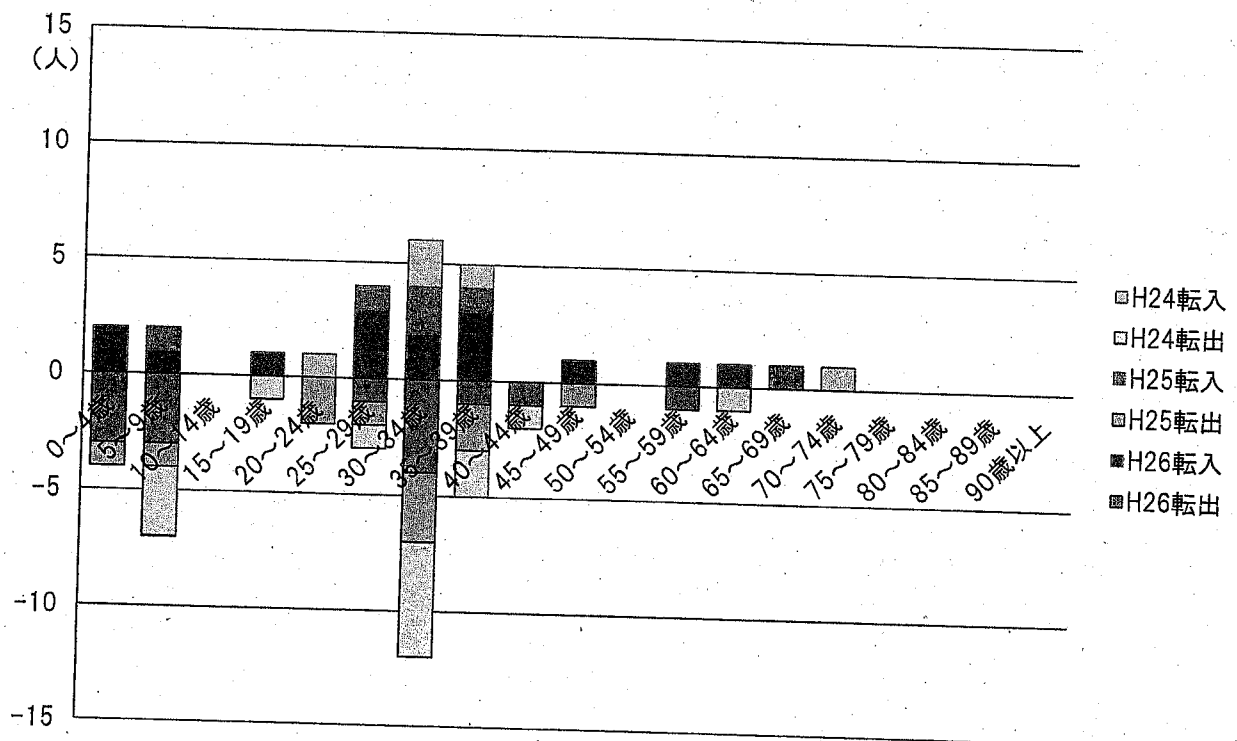
転入、転出とも 30 代がピークであり、社会増減は拮抗しています。40 代からは、転入超過となり、社会増の傾向にあります。

高森町への人口移動(平成 24 年～平成 26 年)



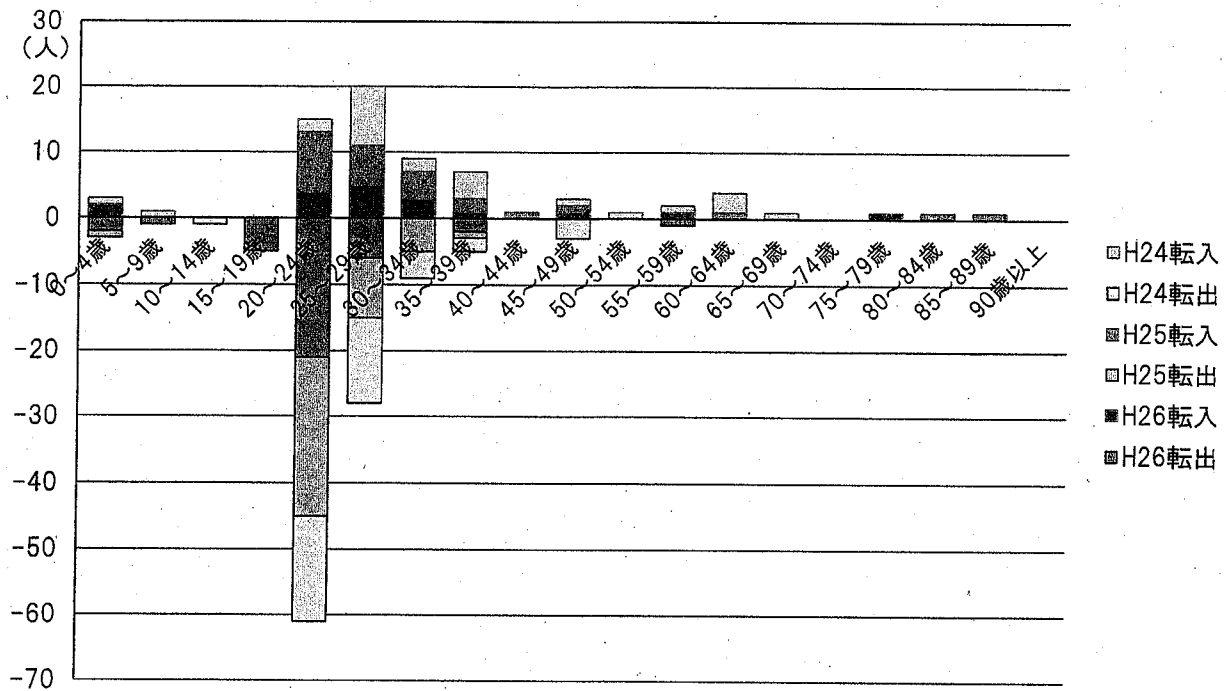
転入、転出とも 30 代がピークであり、社会増減は拮抗しています。40 代からは、転入超過となり、社会増の傾向にあります。

中川村への人口移動(平成 24 年～平成 26 年)



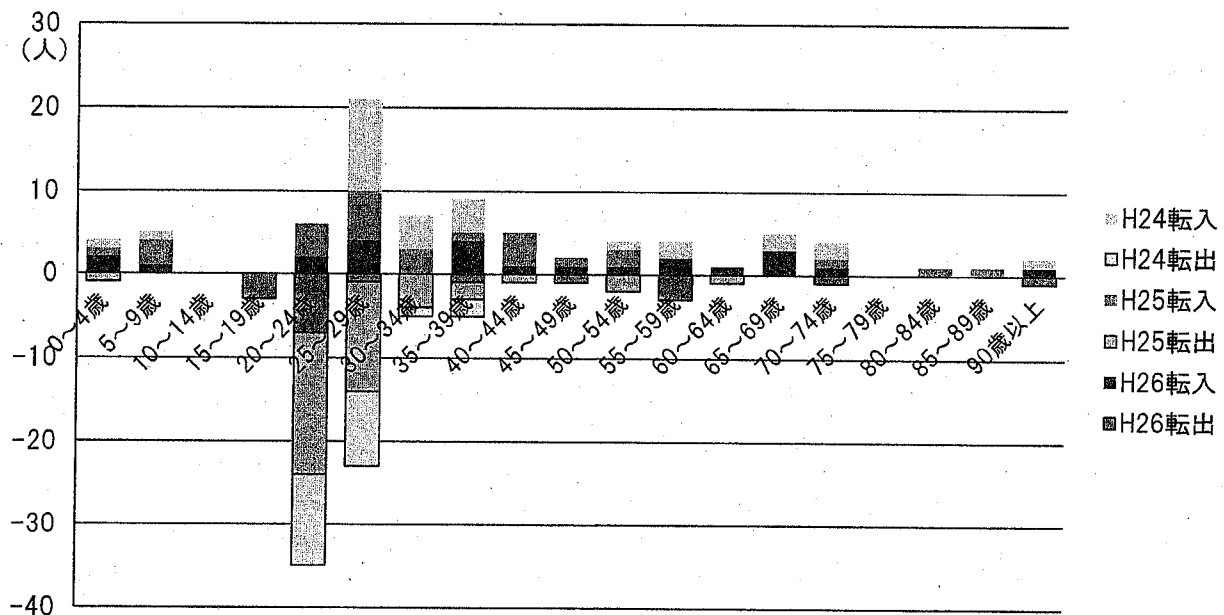
転入、転出とも30代がピークであり、転出超過傾向にあります。40代からは、年間1～2名の社会増減となり、社会移動は安定します。

愛知県への人口移動(平成 24 年～平成 26 年)



20 代を中心に転出超過となっています。要因は進学および進学先で就職することによるものが大きいと考えられます。松川町は中京圏であることから、愛知県への転出が特に顕著に表れているものと考えられます。

東京都への人口移動(平成 24 年～平成 26 年)



20 代を中心に転出超過となっています。要因は進学および進学先で就職することによるものが大きいと考えられます。首都圏への一極集中の影響は本町にも見受けられます。

国土利用計画(松川町計画)

骨子 (案)

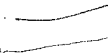
前文

この計画は、国土利用計画法第2条に示された国土利用の基本理念に即して、公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、健康で文化的な生活環境の確保と国土の均衡ある発展を図ることを目的として、同法第8条の規定により、松川町の区域における国土（以下「町土」という。）の利用に関する基本的事項についての計画（以下「松川町計画」という。）であり、町土の利用に関する行政上の基本的な指針となるものです。

策定に当たっては、同法第5条により定められた全国計画、第7条の規定により定められた長野県計画を基本とし、松川町第5次総合計画の基本構想（以下「基本構想」という。）に即するものとします。

なお、松川町計画は、長野県計画の改訂、本町の基本構想の改訂、社会情勢の変化などにより、必要に応じて見直しを行うものとします。

目次

前文.....	2
1 町土の利用に関する基本構想.....	1
1.町土利用の基本方針.....	1
(1) 町土利用の基本理念.....	1
(2) 町土の特性.....	1
(3) 現状と課題.....	2
(4) 町土利用の基本方向.....	3
2.地域類型別の町土利用の基本方向.....	5
(1) 自然環境保全エリア.....	5
(2) 生産緑地・集落エリア.....	5
(3) 市街地・中心集落.....	5
3.利用区分別の町土利用の基本方向.....	6
(1) 農用地.....	6
(2) 森林・原野.....	6
(3) 水面・河川・水路.....	7
(4) 道路.....	7
(5) 宅地 ※第5次総合計画の施策等とリンク.....	8
(6) その他（公共用地など）.....	9
2 町土の利用区分ごとの規模の目標及び  その地域別の概要.....	10
1.町土の利用区分ごとの規模の目標.....	10
(1) 基準年次と目標年次.....	10
(2) 目標年次における人口及び世帯数.....	10
(3) 町土の利用区分.....	10
(4) 規模の目標及び設定方法.....	10
(5) 利用区分ごとの目標.....	11
2.地域別の概要.....	12
(1) 大島地区.....	12
(2) 上片桐地区.....	13
(3) 生田地区.....	14
3 2に掲げる事項を達成するために  必要な措置と概要.....	15
1.公共福祉の優先.....	15
2.国土利用計画法などの適切な運用.....	15
3.地域整備施策の推進.....	15
4.町土の保全と安全性の確保.....	16

5.環境の保全と美しい町土の形成.....	17
6.土地利用転換の適正化.....	18
(1) 土地利用の転換.....	18
(2) 農用地の利用転換.....	18
(3) 森林の利用転換.....	18
(4) 大規模な土地利用転換.....	18
(5) 混在地における土地利用転換.....	19
7.土地の有効利用の促進.....	19
(1) 農用地.....	19
(2) 森林・原野.....	19
(3) 水面・河川・水路.....	20
(4) 道路.....	20
(5) 宅地.....	20
(6) その他（公共用地など）.....	21
8.町土の町民的経営の推進.....	21

1 町土の利用に関する基本構想

1. 町土利用の基本方針

(1) 町土利用の基本理念

町土は、現在と将来における限られた資源であり、日常生活と経済活動の共通の基盤となっています。したがって、町土の利用は第5次松川町総合計画における、まちづくりの将来像『いっしょに育てよう 一人ひとりが輝く 笑顔あふれるまち まつかわ』のもと、町民の理解と協力を得て、公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然的・社会的・経済的・文化的条件に配慮して、健康で文化的な生活環境の確保と、町土の均衡ある発展を図ることを基本理念として、総合的かつ計画的に行うものとします。

(2) 町土の特性

本町は長野県の最南端である下伊那郡の最北、伊那谷のほぼ中央に位置し、東西約21km、南北約6km、面積72.90k㎡の東西に細長い地域となっています。

西側の太田・上片桐地区は、伊那谷特有の広大な段丘地形と、中央アルプスの上方からの土石流によって繰り返し形成された複合扇状地が広がっています。

東側の生田地区には扇状地は存在せず、生田・部奈で見られる段丘地形と、伊那山脈から西に続く縦谷地形による山地が大部分を占めており、標高1,000m付近まで人家が見られます。

伊那谷特有の広大な段丘と山麓の扇状地には、住宅地、商店街、工業団地が開け、梨、りんごなどの果樹や水稻などの栽培が盛んに行われ、傾斜地では、畜産が行われたり、水稻、小梅などの栽培が行われたりしています。

気候は太平洋気候区の内陸性気候区であり、冬の気温が低く比較的降水量が少なくなっています。

(3) 現状と課題

	現状 (◇)	課題 (☆)
全体	◇自然的利用がされている森林を主体とした山間地 ◇里山や農地などの中山間地 ◇都市的利用がされている平坦地	☆町土の有効利用 ☆利用区分ごとの量的調整 ☆町土利用の質的向上
人口	◇自然動態 (H9 より自然減) ◇社会動態 (リーマンショック以降、転入転出が減少し、横ばい傾向)	☆高齢化 (老年人口 3 割超) ☆少子化 ☆人口減少 ☆働く場所の確保
農用地	◇食料生産の基盤 ◇高品質の果樹・野菜 ◇農山村の豊かな自然環境 ◇農山村の優れた景観	☆農家数の減少 ☆農業従事者の高齢化 ☆担い手不足 ☆鳥獣被害 ☆耕作放棄地の増加 ☆優良農地の保全
森林	◇豊かな生態系 ◇水源のかん養 ◇森とのふれ合い (森林セラピー認定基地・およりての森)	☆林業従事者の低迷、高齢化 ☆担い手減少 ☆森林所有者の高齢化 ☆林業採算性の悪化 ☆荒廃森林の増加 ☆災害の防止 ☆生態系への配慮
水面 河川 水路	◇資源…天竜川・片桐松川・小渋川・その他河川、片桐ダム・小渋ダム、池の平・その他ため池等 ◇自然とのふれ合い、水辺空間の整備…親水護岸 (片桐松川)	☆公共用水域の機能維持 ☆生態系への配慮 ☆水辺空間の有効利用 ☆継続的な維持管理 ☆防災対策
道路	◇中央自動車道 ◇国道 153 号 (舗装率 100%) ◇県道 6 路線 (舗装率 100%) ◇町道 861 路線 (舗装率 80.4%・H24 現在)	☆地域との連携 ☆安全・安心な道路整備 ☆継続的な維持管理、道路美化 ☆広域的な道路整備 ☆高度情報通信網等の計画的整備

	現状 (◇)	課題 (☆)
宅地	◇農地の住宅化 ◇工業団地…名子原工業団地・松川 インター工業団地・生田工業団地 ◇公共下水道 (200ha 供用済)	☆商店街の店主高齢化、後継者不足 ☆商店街居住人口の減少、空き店舗 増加 ☆既存商店街の活性化 ☆空き家の増加 ☆農地、森林と均衡のとれた宅地整 備 ☆暮らしやすい住環境整備 ☆若者定住促進 ☆公共施設の維持管理 ☆土地取引の鈍化

(4) 町土地利用の基本方向

①土地需要の量的調整

計画的かつ有効な町土地利用を図るため、土地需要の量的調整を行います。

	土地需要の量的調整 (○)
農用地、 森林等	○耕作放棄地の再生、活用 ○優良農地の保全 ○農業の担い手への農地の集積、集約 ○荒廃森林の再生、活用 ○水源かん養
住宅地等	○市街地のコンパクト化に向けた、居住、都市機能等の誘導 ○空き家、空き店舗等既存用地の有効利用 ○低未利用地の有効活用 ○周辺の農林業に十分配慮した計画的な土地利用
農用地、 森林の土地 利用転換	○復元の困難性に配慮し、慎重な配慮のもと計画的に実施 ○自然環境に配慮した、計画的な土地利用転換

② 町土地利用の質的向上

	町土地利用の質的向上（○）
皆が安心して 幸せに暮らさ せる町を築く	○防災、減災への取組み
	○交通安全などのインフラ整備
	○鳥獣被害の防止
	○災害リスクの高い地域への対策
	○災害に強い都市構造の整備
郷土の宝（人、 自然、産業、景 観、文化、歴史、 祭り等）を守り 続ける	○自然環境や景観と調和した公益的、多面的機能の活用
	○自然と共生する持続的な土地利用
	○自然環境、生態系の保全、再生
	○地球温暖化防止
安全、安心に配 慮した町をい っしょにつく る	○高齢者、障がい者、子どもにやさしい土地利用
	○町民一人ひとりが主体となり、地域の土地利用や地域資源を考える
	○NPO、民間事業者等と協力し、保全活動を促進
	○地域の絆と力を活かしたコミュニティの形成

2.地域類型別の町土利用の基本方向

(1) 自然環境保全エリア

現況 (◇) ・課題 (☆)	基本方向 (○)
◇山地、里山など大部分が森林 ◇野生動植物の生息・生育地 ◇森とふれ合う場 ◇清流苑周辺の交流、レクリエーション機能の充実 ☆荒廃森林の増加	○水源かん養 ○山地、里山、荒廃森林の適正な保全、活用 ○防災対策 ○森林の保全と有効活用 ○自然を活かした観光拠点整備

(2) 生産緑地・集落エリア

現況 (◇) ・課題 (☆)	基本方向 (○)
◇農用地と宅地が混在 ◇農用地では、果樹を中心に、花卉、水稻栽培が盛ん ◇天竜川西側、部奈、福与は主に農用地と宅地が混在 ◇天竜川東側地域は散在集落 ◇優れた景観 ☆優良農地の保全 ☆農業従事者の高齢化、担い手不足 ☆耕作放棄地の増加	○無秩序な開発の抑制 ○耕作放棄地の有効利用 ○就業機会の確保、後継者の育成

(3) 市街地・中心集落 エリア

現況 (◇) ・課題 (☆)	基本方向 (○)
◇住宅地と商業地が混在 ◇工業地は、名子原工業団地、松川インター工業団地、生田工業団地に集積されている ☆空き家、空き店舗の増加	○空き家、空き店舗、低未利用地等の有効活用 ○市街地のコンパクト化 ○防災対策の推進

3.利用区分別の町土地利用の基本方向

(1) 農用地

※第5次総合計画の施策等とリンク

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○食料の安定供給	◎安全安心な農業生産の推進 ◎農業生産基盤整備
○耕作放棄地対策	◎遊休農地対策の推進
○農業従事者支援、後継者、担い手育成	◎農村観光交流センター（みらい）の強化 ◎新規就農者の育成支援 ◎農業体験事業 ◎中山間地域等直接支払交付金事業
○鳥獣被害対策	◎鳥獣被害防止対策の推進 ◎有害鳥獣駆除の推進
○景観保全	◎地域における景観育成の推進
○土地利用転換	◎農地法の下限面積の検討

(2) 森林・原野

※第5次総合計画の施策等とリンク

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○林業従事者支援、後継者、担い手育成	○後継者、担い手の育成支援 ◎間伐材の利活用拡大
○荒廃森林対策	◎計画的な森林施業の推進 ◎里山、森林整備の促進 ◎松くい虫駆除事業推進
○森林の保全と有効活用	◎森林の活用 ◎特用林産物の振興
○町土保全	◎治山治水の強化 ◎林道の整備
○景観保全	◎地域における景観育成の推進

(3) 水面・河川・水路

※第5次総合計画の施策等とリンク

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○災害防止	◎天竜川、片桐松川、小渋川等の河川整備の促進 ◎河川清掃活動の推進 ○治水・砂防施設等の計画的整備
○維持管理	◎小河川の改修修繕の促進
○水辺空間の有効利用	◎安心して遊べる公園の整備 ◎ため池の保全
○景観保全	◎地域における景観育成の推進

(4) 道路

※第5次総合計画の施策等とリンク

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○安全・安心な道路整備	◎国道及び県道改良整備の要望活動 ◎地域協働による道路整備の推進 ◎都市計画街路事業の推進 ◎幹線道路および生活道路整備の推進 ○快適な歩行空間の整備
○道路の維持管理、美化活動	◎道路等の環境整備の推進 ◎花いっぱい美化活動の推進
○景観保全	◎地域における景観育成の推進

(5) 宅地 ※第5次総合計画の施策等とリンク

ア 住宅地

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○空き家対策	◎空き家情報バンクによる定住支援
○定住促進、人口対策	◎若者定住促進住宅の整備 ◎町営住宅及び教員住宅の精査 ◎IJUターン情報の発信
○暮らしやすい住環境整備	◎住宅確保のための宅地分譲地 ◎自治会組織の支援
○景観保全	◎地域における景観育成の推進

イ 工業用地

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○働く場所の確保	◎企業立地促進法に基づく企業誘致 ◎企業誘致サポーターによる誘致活動
○空き工業用地の利用	◎工場跡地などの、新たな企業誘致
○景観保全	◎地域における景観育成の推進

ウ その他の宅地

項目 (○)	施策等 (◎第4次総合計画抜粋、○その他)
○商店街等後継者、担い手育成	◎若手経営者、後継者の育成
○空き店舗対策	◎空き店舗の活用の推進
○商店街の発展	◎マーくんカード事業の支援 ◎賑わい創出イベントの支援 ◎商工業者の新たなサービス展開への支援 ◎商店街環境整備の支援

(6) その他（公共用地など）

※第5次総合計画の施策等とリンク

項目（○）	施策等（◎第4次総合計画抜粋、○その他）
○町民生活の向上、ニーズの多様化	○第5次総合計画、個別計画等に基づく計画的な用地の確保
○災害対策	◎公共施設耐震化の推進 ◎住宅耐震改修の促進 ○災害に強い都市基盤整備
○特色あるレクリエーション、交流拠点機能の充実	◎松川町観光協会の充実と観光宣伝の推進 ◎観光メニューの充実 ◎全町観光農園ネットワークの構築 ○自然を活かした観光拠点整備
○低未利用地の活用	◎遊休農地対策の推進 ○環境、景観に配慮した適正な有効活用

2 町土の利用区分ごとの規模の目標及び

その地域別の概要

1. 町土の利用区分ごとの規模の目標

(1) 基準年次と目標年次

目標年次 平成 35 年
基準年次 平成 25 年

目標年次は検討が必要です。
基準年次は「各利用区分の面積が網羅的に把握できる直近の年とする」と県の手引きで定められています。

(2) 目標年次における人口及び世帯数

目標人口 ○○人（第 5 次松川町総合計画の基本指標による）

(3) 町土の利用区分

町土の区分は、農用地、森林、原野、水面・河川・水路、道路、宅地（住宅地・工業用地・その他の宅地）、その他（公共用地など）とします。

(4) 規模の目標及び設定方法

土地の利用区分ごとの規模の目標については、過去の推移と現状を把握するとともに、第 5 次松川町総合計画の基本構想や人口推計などを勘案し、利用区分別に必要となる土地の面積を推計します。

(5) 利用区分ごとの目標

利用区分ごとの目標値は、次のとおりとします。

区分	利用区分別面積 (ha)			構成比率 (%)	
	基準年次 H25	目標年次 H35	増減	基準年次 H25	目標年次 H35
農用地	1,065			14.6%	
農地	1,065			14.6%	
採草放牧地	0			0.0%	
森林	4,744			65.1%	
原野	61			0.8%	
水面・河川・水路	282			3.9%	
道路	350			4.8%	
宅地	401			5.5%	
住宅地	260			3.6%	
工業用地	39			0.5%	
その他の宅地	102			1.4%	
その他	387			5.3%	
合計	7,290			100.0%	

第5次総合計画の施策を考慮し、目標年次を検討します。

2.地域別の概要

(1) 大島地区

行政区		◇古町、新井、名子、上大島	
特徴	大島地区	現況（◇）、課題（☆）	方向性（○）
		◇行政、商業、工業、住宅地が集中する地域 ☆空き家、空き店舗の増加 ☆耕作放棄地の増加	○無秩序な開発の防止 ○計画的な土地利用の推進 ○農地、景観等に配慮した計画性のある開発 ○空き家、空き店舗の有効利用 ○耕作放棄地の有効利用 ○コミュニティの保持 ○自然、生態系、景観等に配慮しつつ、観光拠点、町民の憩いの場を整備
	古町	◇農用地と住宅が混在する地域	
	新井	◇あらい商店街を中心とした商業地域 ◇地方拠点都市：拠点地区 ☆商店街における空き店舗の増加	
	名子	◇行政、教育、福祉の中心地 ◇北側は都市計画区域・用途地域に指定 ◇南側は農用地と住宅が混在する地域 ◇名子原工業団地が所在	
	上大島	◇農用地と住宅が混在する地域 ◇果樹の栽培、観光農園等が盛ん ◇清流苑、フォレストアドベンチャー、およりての森、むらやま公園、リフレッシュタウンまつかわの里が所在 ◇中央道松川インターが所在 ☆耕作放棄地の増加	

(2) 上片桐地区

行政区	上片桐
-----	-----

		現況（◇）、課題（☆）	方向性（○）
特徴	上片桐地区	◇商業、工業、住宅地と農用地が混在する地域 ◇上片桐駅前商店街は、上片桐地区の中心的市街地 ◇松川インター工業団地所在 ◇JR 西側は構造改善事業により整備された水田地帯となっており、現在は水稻の他、果樹、花卉栽培などに土地利用転換されている ☆空き家、耕作放棄地の増加	○空き家、空き店舗の有効利用 ○耕作放棄地の有効利用 ○農地の集積等、計画的な土地利用

(3) 生田地区

行政区	福与、部奈、生東
-----	----------

		現況（◇）、課題（☆）	方向性（○）
特徴	生田地区	◇急峻な山間地が大部分を占める ◇恵まれた地域資源：特用林産物（松茸、山菜など） ☆町内で最も人口減少率が激しい地区	○後継者、担い手の育成 ○UIJ ターン等定住促進 ○空き家の有効利用 ○農用地、耕作放棄地の活用 ○荒廃森林の保全、再生
	福与	◇農用地と住宅が混在する地域 ◇生田工業団地所在	
	部奈	◇農用地と住宅が混在する地域 ◇農業生産が主体であり、水稻、果樹を中心に多くの農作物を栽培	
	生東	◇散在集落 ◇全域が山間部で急傾斜地 ☆過疎化による耕作放棄地、荒廃森林の増加	

3 2 に掲げる事項を達成するために

必要な措置と概要

1.公共福祉の優先

土地利用について公共の福祉を優先させるとともに、自然的、社会的、経済的及び文化的諸条件等に配慮し、地域の特性に応じた適正な利用を図ります。このため、各種の規制措置、誘導措置などを通じた総合的な対策の実施に努めます。

2.国土利用計画法などの適切な運用

国土利用計画法に基づき、長野県土地利用基本計画およびこれに関連する土地利用関係法の適切な運用により、土地利用を総合的かつ計画的に調整し、適正な土地利用の確保を図ります。

関連法等（参考）	
◇都市計画法	◇農業振興地域の整備に関する法律
◇森林法	◇自然公園法
◇自然環境保全法	◇土砂災害防止対策の推進に関する法律
◇長野県関係条例	◇松川町関係条例

3.地域整備施策の推進

第5次松川町総合計画の実現に向けて、住民が主体となり、一人ひとりが輝く生活を営むために、地域住民と共に地域整備施策を推進し、町土の有効利用を図ります。

また、地域の実情、課題を踏まえ、必要に応じて計画的な土地利用転換を図ります。

4. 町土の保全と安全性の確保

防災・減災対策	対策内容（○）
地震対策	○公共施設の耐震化 ○地域防災拠点の整備 ○公園・緑地のオープンスペース確保 ○ライフラインの機能強化 ○高度情報通信網等の計画的整備
土砂災害、 地すべり災害	○砂防関係施設の整備 ○避難体制の強化
治水対策	○治水事業の推進 ○水害対策 ○水源かん養
森林の管理	○保安林の整備 ○治山事業の推進 ○地形や地質、土地の特性を十分に把握し、適正な土地利用への誘導 ○森林学習等を通じた教育活動による、森林に対する意識の向上

5.環境の保全と美しい町土の形成

区分	対策内容 (○)
森林・自然環境の保全	○生態系ネットワークの形成 ○鳥獣対策の推進 ○森林の保全と有効活用 ○荒廃森林の保全、再生 ○水源かん養機能の発揮 ○河川等の自然浄化能力の維持
農山村の生活環境	○水辺や森とふれ合う空間の整備 ○良好な農村景観の保全・育成 ○農用地の適切な維持管理
市街地・中心集落の生活環境	○用途区分に応じた適正かつ計画的な土地利用の誘導 ○歴史的・文化的風土の保存 ○文化財の保護 ○良好なまち並み景観の保全・育成 ○市街地における緑地の保全
低炭素化社会の形成	○環境と調和した交通体系の形成 ○住宅、建築物等の省エネルギー対策
循環型社会の形成	○廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化（3R）の推進 ○廃棄物の不法投棄等の防止 ○住民意識の啓発
開発行為	○十分な環境保全対策 ○適切な環境配慮の促進

6.土地利用転換の適正化

(1) 土地利用の転換

土地利用の転換は、復元の困難性や周辺に及ぼす影響、生態系等自然への影響に十分配慮したうえで、人口や産業の動向、周辺の土地利用の状況など自然的・社会的条件を勘案し、適正に行います。

また、転換途上であっても、これらの条件の変化を勘案し必要があるときは、速やかに計画の見直しなど適切な措置を講じます。

(2) 農用地の利用転換

配慮事項 (☆)	利用転換の方向性 (○)
☆農業経営の安定 ☆食料生産の確保 ☆地域の農業や景観に及ぼす影響 ☆耕作放棄地の増加	○農業以外の土地利用との計画的な調整 ○無秩序な転用の抑制 ○優良農地の確保

(3) 森林の利用転換

配慮事項 (☆)	利用転換の方向性 (○)
☆林業経営、林産物に与える影響 ☆周辺に与える影響 ☆災害 ☆自然環境や景観の保全 ☆公益的機能の低下 ☆町土の保全	○周辺の土地利用との調和のとれた土地利用 ○水資源の確保

(4) 大規模な土地利用転換

配慮事項 (☆)	利用転換の方向性 (○)
☆周辺地域に及ぼす影響 ☆関連計画との整合 ☆地域住民の意向、地域の実情 ☆安全性	○事前の十分な調査と調整 ○総合計画との整合 ○周辺地域の状況を含む十分な検討

(5) 混在地における土地利用転換

配慮事項 (☆)	利用転換の方向性 (○)
☆混在による居住環境や産業環境などへの弊害を緩和、解消 ☆土地利用のまとまりを確保	○農地と宅地の土地利用の調和 ○一定規模で用途の純化

7. 土地の有効利用の促進

(1) 農用地

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○産業として自立 ○魅力ある農業経営の確立 ○優良農地の保全	○農業振興地域整備計画に基づいた、優良農地の確立と管理 ○農産物の安定供給体制の確立 ○多様な主体による農業への参加
○後継者、担い手育成	○農用地集積、合理化の推進 ○農地保有推進事業の推進
○耕作放棄地の減少	○体験農園・観光農園、都市農村交流の場として利活用 ○農用地集積、合理化の推進

(2) 森林・原野

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○木材生産などの経済的機および公益的機能の増進 ○町土の保全 ○水源かん養 ○生態系の保全 ○森林の総合的な利用 ○自然とふれ合える森林空間	○森林整備計画に基づいた、森林の適正な育成や造成 ○計画的な森林整備 ○自然とふれ合うレクリエーション ○森林学習・教育、林業体験学習 ○自然環境の保全に配慮した整備

(3) 水面・河川・水路

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○治水・利水機能の強化 ○水辺環境保全	○治水・砂防施設の計画的整備 ○農業用施設などの計画的整備 ○親水性の高い水辺空間の保全、整備

(4) 道路

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○地域住民の利便性向上 ○道路機能の向上	○効果的な交通体制の確立 ○幹線道路整備計画を策定し計画的に推進 ○交通安全対策

(5) 宅地

ア 住宅地

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○安心して暮らせる居住環境	○良好な居住環境の創出、維持 ○公共および民間による計画的な宅地開発 ○防災・防犯対策

イ 工業用地

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○自然環境を活かした緑豊かな工業団地	○地域や公害防止に配慮し適地を確保 ○計画的な産業集積 ○高度情報通信網等の計画的整備 ○既存工業用地の有効利用

ウ その他の宅地

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○低未利用地の有効利用	○周辺環境、景観との調和に配慮した低未利用地の有効活用

(6) その他（公共用地など）

有効利用の目的	有効利用促進の方向性
○有効な土地利用への誘導	○災害対策等に配慮し、計画的な施設の機能転換や統合、維持管理

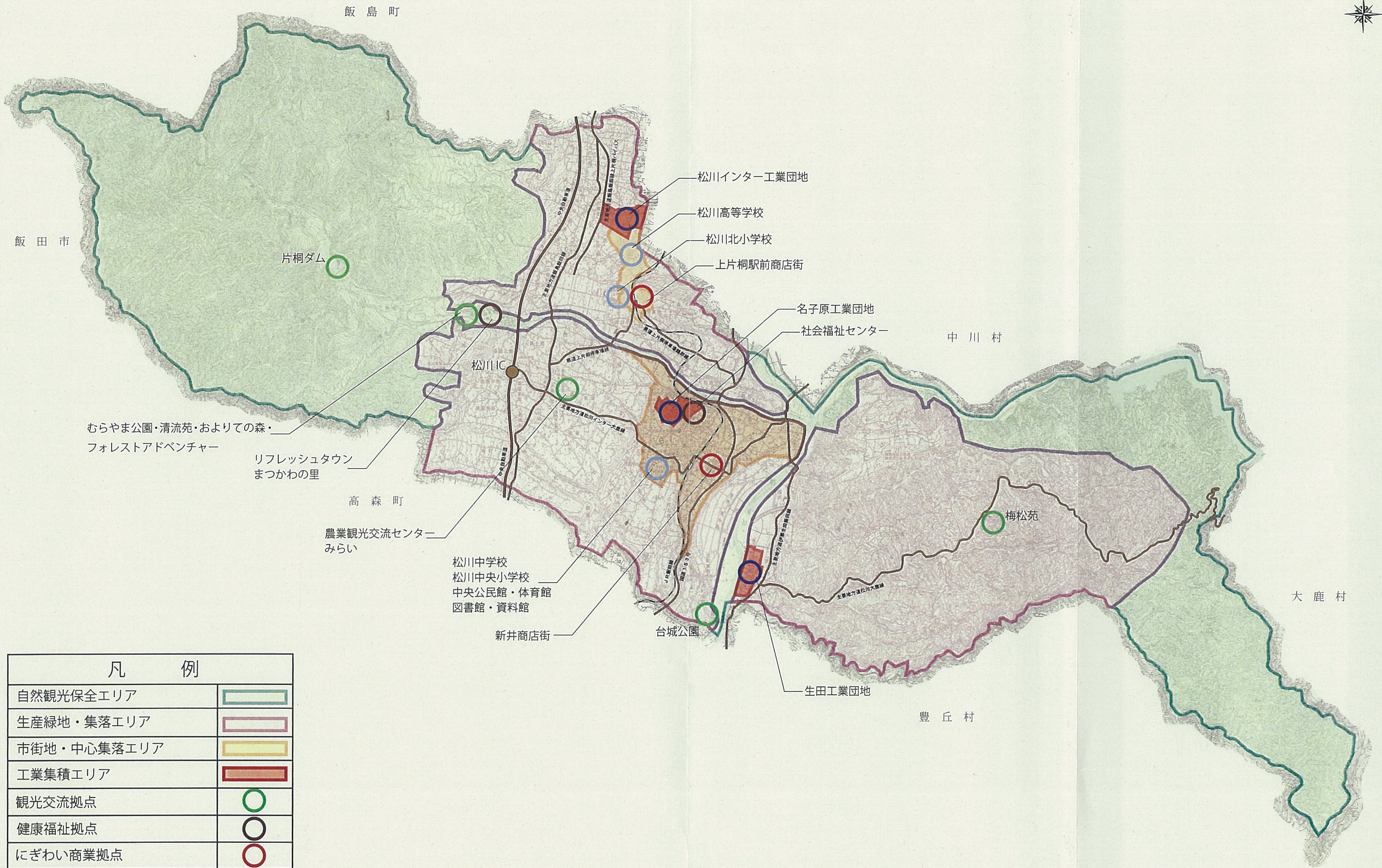
8. 町土の町民的経営の推進

町民が主体となり、お互いに協力しながら地域の町土を守り続けることは、先人たちから受け継がれた郷土の宝（町土）を、次の世代に残すための大切な取り組みです。

土地所有者の高齢化等により管理が困難な土地は町内にも数多くあり、今後も増加することが予想されます。

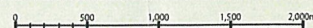
町民一人ひとりが安心して幸せに暮らせる町を築くために、土地所有者だけではなく、地域住民、企業、行政が協力し、農地や森林の保全活動に参加する「町土の町民的経営」の取り組みを推進します。

土地利用構想図(案)

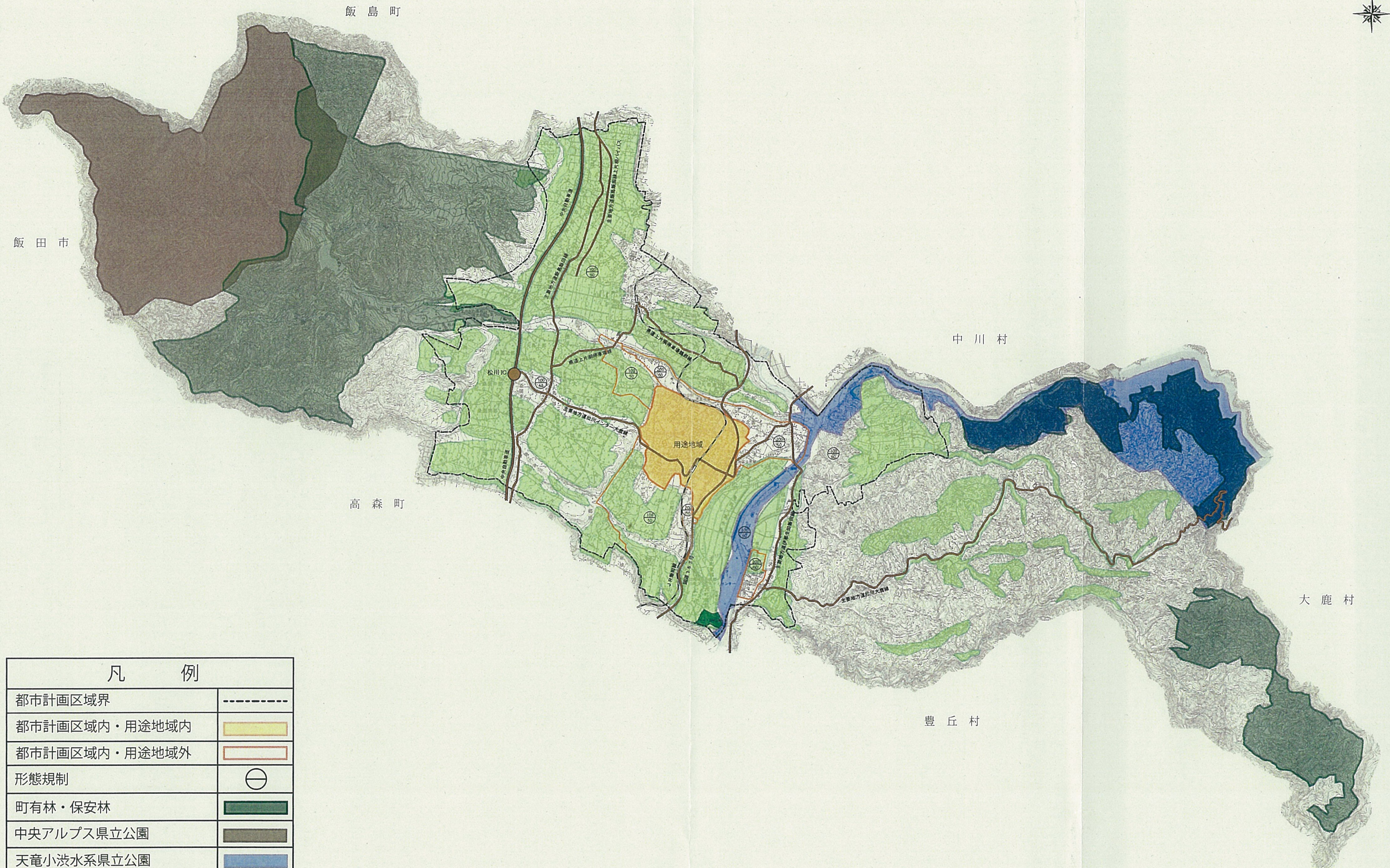


凡 例	
自然観光保全エリア	
生産緑地・集落エリア	
市街地・中心集落エリア	
工業集積エリア	
観光交流拠点	
健康福祉拠点	
にぎわい商業拠点	
雇用創出拠点	
文化教育拠点	

S=1/25,000

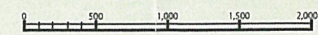


土地利用規制図



凡 例	
都市計画区域界	-----
都市計画区域内・用途地域内	
都市計画区域内・用途地域外	
形態規制	
町有林・保安林	
中央アルプス県立公園	
天竜小波水系県立公園	
樹園地・田・畑・農業用施設	

S=1/25,000



災害時における救援物資の提供に関する協定について

1 経 過

東日本大震災においては、水道などのライフラインがストップし、生活用水などの飲料水を求めて避難施設へ集まり、飲料水の確保の重要性が課題とされました。東日本大震災の他、大雨・洪水などの自然災害においても、飲料水の備蓄については、緊急課題となっています。

このような状況のなか、平成 26 年度北陸コカ・コーラボトリング株式会社から松川町の備蓄飲料水を 600 リットル提供いただきました。その際、災害時において飲料水の提供をいただける自動販売機の設置について提案されました。

「南信州まつかわハーフマラソン大会」開催にあたり、スポーツ振興くじ(toto)の助成を受けます。totoの助成には「スポーツ振興基金への寄付金付き自動販売機を設置する」という付帯条件があります。ハーフマラソンの共催スポンサーである北陸コカ・コーラボトリング株式会社の自動販売機を設置することにし、設置の機種を災害対応のものにして、協議を進めていた物資提供の協定締結を行うことになりました。

松川町で備蓄できる飲料水には限界がありますが、今回の災害協定により必要量の確保を補うことができるようになります。

2 協定の相手先

北陸コカ・コーラボトリング株式会社 富山県高岡市内島

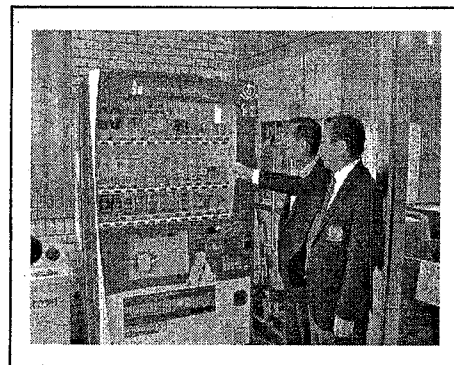
3 協定の内容

当町の災害時において、次の協力を要請することができます。

- ・災害対応型自動販売機の機内在庫の製品を無償で提供
- ・飲料水の優先的な安定供給及び運搬への積極的な協力

4 自動販売機設置場所

松川町町民体育館玄関



災害時に飲料水提供

松川町 コカ・コーラと協定

協定を結んで握手する深津町長
◎と畑本部長―松川町役場で



い」と感謝し、畑本部長は「災害時に、ひと息ほっとしてもらえれば」と応じた。
(石川才子)

松川町は一日、災害時に救援物資として飲料水の提供を受けられる協定を、北陸コカ・コーラボトリング(富山県高岡市)と結んだ。町役場で、深津徹町長と同社の畑正信社長、野地区本部長が調印した。県内では二十五市町村目。

協定書によると、震度5以上の地震や災害が発生した場合や発生

の恐れがある場合、同社は災害対応型自動販売機内の在庫製品を無償提供し、飲料水の優先的な安定供給や運搬に協力する。有効期限は五年間で、継続していく。

災害対応型自動販売機は町民体育館に設置。深津町長は「災害はいつ起こるか分らず、備えに意義深い協定。しっかり防災に努めた

災害時に飲料水を提供

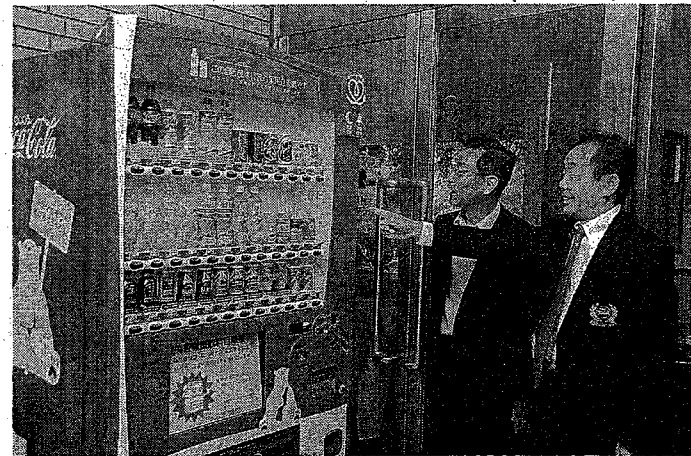
北陸コカ・コーラと協定結ぶ

松川町と北陸コカ・コーラボトリング(本社・富山県高岡市)は一日、災害時の救援物資提供に関する協定を結んだ。町役場で開かれた調印式で、深津徹町長と同社の畑正信・長野地区本部長が協定書に調印した。県内では25市町村目。

協定を前に、同社は町民体育館の入り口に災害対応型自動販売機1台を設置した。協定書によると、震度5以上の地震や災害が発生した場合や発生した場合、同社は同自販機内にある在庫商品を無償で提供する。最大で約600本。自販機

を無償提供に切り替える鍵は町が管理する。さらに要請に応じて同社が保有する飲料水を町に優先的に供給することも盛りられ、飯田支店(飯田市三日市)から必要な飲料水を運び込む。

町民体育館は災害時に町の避難所となる。

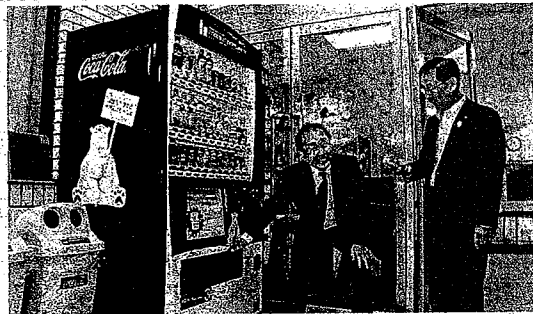


自販機の前で畑本部長から説明を受ける深津町長

災害時自販機の飲料提供で協定

松川町と北陸コカ・コーラ

松川町と北陸コカ・コーラボトリング(本社・富山県高岡市)は一日、災害時の救援物資の提供に関する協定を結んだ。深津徹町長と同社の畑正信・長野地区本部長(62)が



町民体育館に設置された自動販売機で災害時の利用方法を実演する畑本部長(左)と深津町長

町役場で協定書に調印した。協定は、町に対策本部が設置される大規模な地震などの災害が発生した際、町内にある災害対応型自動販売機から飲料水などの製品を無償で提供する内容。自販機を無償提供に切り替える鍵は町が管理する。要請に応じて必要とする飲料水を同社飯田支店から有償で優先的に安定供給することなどを盛り込んだ。

同社は1日までに、災害時の避難施設に指定されて、町民体育館(元大島)に最多で約600本の飲料を貯蔵できる自販機1台を設置した。今後、協議を進めながら災害時の避難場所などを中心に設置を進める方針。

深津町長は「全国的に災害がいつ起こるか分からない状況。今後もコミュニケーションをしっかりと取って災害に備えたい」と述べた。

同社によると、県内では10市9町5村と同様の協定を結んでいる。

ハーフ男子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1452	中垣 茂雄	40	岐阜県	瑞浪市	0	01:19'06"
2	1433	隅 誠一郎	47	愛知県	豊田市	0	01:21'27"
3	1254	林 弘和	33	岐阜県	恵那市	0	01:23'10"
4	1432	藤澤 孝司	46	三重県	鈴鹿市	0	01:23'19"
5	1013	堀 伸嘉	25	愛知県	岡崎市	0	01:24'42"
6	1008	泉崎 聖徳	21	長野県	松川町	0	01:24'57"
7	1866	豆谷 幸弘	53	愛知県	名古屋市	0	01:25'28"
8	1270	加藤 誠隆	33	秋田県	大仙市	0	01:25'50"
9	1231	平林 稔介	38	山梨県	身延町	0	01:26'25"
10	1449	櫻井 久	46	長野県	南箕輪村	0	01:26'46"

ハーフ女子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2409	長坂 恵子	47	愛知県	豊田市	0	01:26'17"
2	2204	中村 麻季子	31	愛知県	名古屋市	0	01:30'52"
3	2604	河合 京子	54	愛知県	豊橋市	0	01:36'43"
4	2645	松本 洋子	56	愛知県	岩倉市	0	01:38'08"
5	2209	腰原 可与	33	茨城県	守谷市	0	01:39'26"
6	2211	豊田 智佳子	36	長野県	中野市	0	01:39'40"
7	2439	前畑 陽子	45	愛知県	春日井市	0	01:39'42"
8	2412	鈴木 紀美江	45	長野県	松川町	0	01:40'13"
9	2230	春田 真由香	33	愛知県	名古屋市	0	01:41'18"
10	2603	杉岡 泉	59	岐阜県	池田町	0	01:41'44"

5km男子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3007	北原 崇志	27	長野県	伊那市	0	00:16'05"
2	3419	池田 昌雄	42	愛知県	春日井市	0	00:16'08"
3	3216	早川 友也	34	岐阜県	中津川市	0	00:16'44"
4	3213	飯田 将博	33	愛知県	みよし市	0	00:17'10"
5	3408	加藤 金市	46	静岡県	浜松市	0	00:17'58"
6	3608	南藤 宏和	51	奈良県	奈良市	0	00:18'00"
7	3421	国ノ十 英考	44	愛知県	豊田市	0	00:18'25"
8	3011	福山 昇吾	15	愛知県	みよし市	0	00:18'28"
9	3622	小林 伸二	51	愛知県	みよし市	0	00:18'29"
10	3018	松下 純也	14	長野県	飯田市	0	00:18'29"

5km女子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4206	兼松 藍子	35	愛知県	名古屋市	0	00:19'34"
2	4412	杉浦 美由紀	44	愛知県	蒲郡市	0	00:20'16"
3	4603	谷口 由香	55	愛知県	豊田市	0	00:20'20"
4	4020	長坂 帆夏	13	愛知県	豊田市	0	00:21'54"
5	4009	片桐 幸那	27	長野県	松川町	0	00:22'27"
6	4007	酒井 愛梨	13	長野県	岡谷市	0	00:22'36"
7	4803	東 三子	61	愛知県	みよし市	0	00:23'02"
8	4407	小林 美和	46	三重県	鈴鹿市	0	00:23'14"
9	4816	名取 和子	64	山梨県	南アルプス市	0	00:24'14"
10	4628	幸王 由可里	53	愛知県	豊田市	0	00:24'40"

3km男子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	5024	出澤 周大	12	長野県	駒ヶ根市	0	00:10'54"
2	5019	原 阿天夢	11	長野県	飯田市	0	00:11'34"
3	5003	宮澤 柊太	9	長野県	飯田市	0	00:11'42"
4	5011	小野 太陽	9	愛知県	江南市	0	00:12'01"
5	5017	藤本 憲伸	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:12'16"
6	5027	上野 剣人	10	愛知県	豊明市	0	00:12'17"
7	5010	三浦 快介	11	長野県	松本市	0	00:12'21"
8	5005	池田 駿大	11	愛知県	春日井市	0	00:12'25"
9	5016	羽生 大起	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:12'29"
10	5018	福島 圭亮	0	長野県	松川町	松川陸上クラブ	00:12'38"

3km女子総合記録

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	5209	佐藤 悠花	0	長野県	松川町	松川陸上クラブ	00:11'05"
2	5210	筒井 心葉	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:11'22"
3	5218	松下 朋佳	11	長野県	飯田市	0	00:11'32"
4	5213	佐々木 美羽	12	長野県	飯田市	0	00:12'14"
5	5208	佐藤 綾花	0	長野県	松川町	松川陸上クラブ	00:12'21"
6	5211	羽生 彩七	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:12'27"
7	5203	水野 香帆	12	長野県	飯田市	0	00:12'49"
8	5206	西村 歩華	0	長野県	高森町	松川陸上クラブ	00:12'53"
9	5205	宮内 笑夢	0	長野県	高森町	松川陸上クラブ	00:13'28"
10	5212	福山 実里	12	愛知県	みよし市	0	00:13'31"

ハーフ

1部 高校生～29歳以下男子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1013	堀 伸嘉	25	愛知県	岡崎市	0	01:24'42"
2	1008	泉崎 聖徳	21	長野県	松川町	0	01:24'57"
3	1042	北原 和喜	17	長野県	松川町	0	01:26'50"
4	1039	藤原 彬就	24	愛知県	名古屋市	0	01:31'58"
5	1029	松島 雅俊	28	長野県	飯田市	0	01:34'09"
6	1009	松原 宏孝	27	愛知県	豊川市	0	01:34'38"

ハーフ

2部 30歳～39歳以下男子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1254	林 弘和	33	岐阜県	恵那市	0	01:23'10"
2	1270	加藤 誠隆	33	秋田県	大仙市	0	01:25'50"
3	1231	平林 稔介	38	山梨県	身延町	0	01:26'25"
4	1221	吉津 貴義	39	長野県	喬木村	0	01:28'19"
5	1237	伊藤 友岳	33	愛知県	豊橋市	0	01:29'52"
6	1249	高木 智弘	32	愛知県	江南市	0	01:31'59"

ハーフ

3部 40歳～49歳以下男子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1452	中垣 茂雄	40	岐阜県	瑞浪市	0	01:19'06"
2	1433	隅 誠一郎	47	愛知県	豊田市	0	01:21'27"
3	1432	藤澤 孝司	46	三重県	鈴鹿市	0	01:23'19"
4	1449	櫻井 久	46	長野県	南箕輪村	0	01:26'46"
5	1435	増山 正博	47	長野県	飯田市	0	01:27'04"
6	1417	高田 益司	47	愛知県	名古屋市	0	01:28'14"

ハーフ

4部 50歳～59歳以下男子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1866	豆谷 幸弘	53	愛知県	名古屋市	0	01:25'28"
2	1728	西尾 篤史	53	岐阜県	瑞浪市	0	01:27'28"
3	1745	野竹 文彦	55	長野県	箕輪町	0	01:27'37"
4	1621	松下 明	55	静岡県	浜松市	0	01:29'56"
5	1604	篠田 悟	50	長野県	飯田市	0	01:31'50"
6	1672	山尾 信二	50	愛知県	春日井市	0	01:32'21"

ハーフ

5部 60才以上男子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	1838	山口 幸三	62	愛知県	大山市	0	01:30'58"
2	1866	中村 利夫	65	愛知県	豊田市	0	01:31'16"
3	1865	宮地 幸一	60	静岡県	浜松市	0	01:34'23"
4	1829	成田 和人	61	愛知県	蒲郡市	0	01:35'57"
5	1815	中島 博	60	長野県	茅野市	0	01:36'21"
6	1908	安井 一	62	愛知県	豊田市	0	01:36'35"

ハーフ

6部 高校生～29歳以下女子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2014	矢澤 菜璃奈	17	長野県	諏訪市	0	01:43'28"
2	2005	湯沢 夏美	25	長野県	松本市	0	01:45'45"
3	2002	熊谷 舞	27	長野県	阿南町	0	02:13'18"
4	2011	米山 遼	29	長野県	松川町	0	02:14'23"
5	2016	鈴木 翔子	24	愛知県	知多市	0	02:15'08"
6	2018	平松 聡美	28	愛知県	知多市	0	02:15'08"

ハーフ

7部 30歳～39歳以下女子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2204	中村 麻季子	31	愛知県	名古屋市	0	01:30'52"
2	2209	腰原 可与	33	茨城県	守谷市	0	01:39'26"
3	2211	豊田 智佳子	36	長野県	中野市	0	01:39'40"
4	2230	春田 真由香	33	愛知県	名古屋市	0	01:41'18"
5	2208	西村 直子	37	岐阜県	土岐市	0	01:42'07"
6	2229	唐澤 彩	36	東京都	府中市	0	01:54'31"

ハーフ

8部 40歳～49歳以下女子

順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2409	長坂 恵子	47	愛知県	豊田市	0	01:26'17"
2	2439	前畑 陽子	45	愛知県	春日井市	0	01:39'42"
3	2412	鈴木 紀美江	45	長野県	松川町	0	01:40'13"
4	2422	神谷 みどり	47	愛知県	安城市	0	01:49'54"
5	2433	進藤 久美	48	長野県	諏訪市	0	01:54'59"
6	2424	加藤 裕子	41	愛知県	安城市	0	01:58'35"

9部 50歳～59歳以下女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2604	河合 京子	54	愛知県	豊橋市	0	01:36'43"
2	2645	松本 洋子	56	愛知県	岩倉市	0	01:38'08"
3	2603	杉岡 泉	59	岐阜県	池田町	0	01:41'44"
4	2661	鏡味 佐代子	52	愛知県	名古屋市中	0	01:52'50"
5	2650	樋口 志津枝	50	愛知県	名古屋市中	0	01:52'54"
6	2646	馬場 康子	57	千葉県	佐倉市	0	01:55'25"

5km 17部 30歳～39歳以下女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4206	兼松 藍子	35	愛知県	名古屋市	0	00:19'34"
2	4216	吉田 香	34	静岡県	島田市	0	00:27'32"
3	4217	富谷 加奈子	33	愛知県	稲沢市	0	00:28'07"
4	4215	松水 敬子	35	長野県	箕輪町	0	00:32'07"
5	4207	高須 希望	32	愛知県	岡崎市	0	00:32'56"
6	4202	安田 真美	34	愛知県	名古屋市	0	00:33'30"

ハーフ 10部 60歳以上女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	2808	酒井 悦子	60	長野県	安曇野市	0	01:53'34"
2	2803	福澤 智恵子	61	長野県	伊那市	0	01:58'40"
3	2811	深見 美幸	64	愛知県	岡崎市	0	02:01'24"
4	2806	豊川 ちか子	60	愛知県	豊田市	0	02:02'41"
5	2813	田川 六巳	63	愛知県	碧南市	0	02:04'22"
6	2801	岡部 悦子	66	長野県	飯田市	0	02:10'54"

5km 18部 40歳～49歳以下女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4412	杉浦 美由紀	44	愛知県	蒲都市	0	00:20'16"
2	4407	小林 美和	46	三重県	鈴鹿市	0	00:23'14"
3	4410	国ノ十 紀子	44	愛知県	豊田市	0	00:27'22"
4	4408	青木 恵	40	山梨県	甲州市	0	00:27'41"
5	4404	横前 佐千子	45	長野県	飯田市	0	00:28'22"
6	4426	松澤 夏絵	43	長野県	白馬村	0	00:29'31"

5km 11部 中学生～29歳以下男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3007	北原 崇志	27	長野県	伊那市	0	00:16'05"
2	3011	福山 昇吾	15	愛知県	みよし市	0	00:18'28"
3	3018	松下 純也	14	長野県	飯田市	0	00:18'29"
4	3020	山本 光汰	16	長野県	下條村	0	00:19'24"
5	3016	馬目 湧	13	山梨県	南アルプス市	0	00:20'44"
6	3008	大塚 央高	28	岐阜県	岐南町	0	00:21'00"

5km 19部 50歳～59歳以下女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4603	谷口 由香	55	愛知県	豊田市	0	00:20'20"
2	4628	幸王 由可里	53	愛知県	豊田市	0	00:24'40"
3	4605	西山 美紀	54	長野県	下諏訪町	0	00:24'43"
4	4611	卯月 静子	56	長野県	駒ヶ根市	0	00:25'26"
5	4613	神吉 由紀子	52	愛知県	名古屋市中	0	00:27'01"
6	4621	梶原 祐子	59	愛知県	豊田市	0	00:27'31"

5km 12部 30歳～39歳以下男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3216	早川 友也	34	岐阜県	中津川市	0	00:16'44"
2	3213	飯田 将博	33	愛知県	みよし市	0	00:17'10"
3	3209	鈴村 亮介	35	愛知県	安城市	0	00:19'27"
4	3215	藤平 圭太	39	岐阜県	各務原市	0	00:20'47"
5	3202	宮澤 陽平	39	長野県	飯田市	0	00:22'04"
6	3207	門井 真己	39	埼玉県	さいたま市	0	00:22'16"

5km 20部 60歳以上女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4803	東 二三子	61	愛知県	みよし市	0	00:23'02"
2	4816	名取 和子	64	山梨県	南アルプス市	0	00:24'14"
3	4813	市川 彩子	60	愛知県	安城市	0	00:24'43"
4	4804	名取 みつえ	62	長野県	富士見町	0	00:27'19"
5	4811	山副 津多子	60	長野県	松本市	0	00:28'17"
6	4809	鳥居 美知子	69	愛知県	安城市	0	00:28'48"

5km 13部 40才～49歳以下男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3419	池田 昌雄	42	愛知県	春日井市	0	00:16'08"
2	3408	加藤 金市	46	静岡県	浜松市	0	00:17'58"
3	3421	国ノ十 英考	44	愛知県	豊田市	0	00:18'25"
4	3426	兼松 尊信	41	愛知県	名古屋市中	0	00:19'10"
5	3417	唐澤 茂	41	長野県	飯島町	0	00:19'57"
6	3420	酒井 博	48	長野県	岡谷市	0	00:20'32"

3km 21部 小学生4年生～6年生男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	5024	出澤 周大	12	長野県	駒ヶ根市	0	00:10'54"
2	5019	原 阿天夢	11	長野県	飯田市	0	00:11'34"
3	5003	宮澤 柊太	9	長野県	飯田市	0	00:11'42"
4	5011	小野 太陽	9	愛知県	江南市	0	00:12'01"
5	5017	藤本 憲伸	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:12'16"
6	5027	上野 剣人	10	愛知県	豊明市	0	00:12'17"

5km 14部 50才～59歳以下男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3608	南藤 宏和	51	奈良県	奈良市	0	00:18'00"
2	3622	小林 伸二	51	愛知県	みよし市	0	00:18'29"
3	3633	高田 福司	50	静岡県	浜松市	0	00:18'29"
4	3615	木田 幸二	54	山梨県	甲府市	0	00:18'54"
5	3627	加藤 正義	53	三重県	四日市市	0	00:19'00"
6	3613	加藤 昭宏	53	静岡県	浜松市	0	00:19'03"

3km 22部 小学生4年生～6年生女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	5209	佐藤 悠花	0	長野県	松川町	松川陸上クラブ	00:11'05"
2	5210	筒井 心葉	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:11'22"
3	5218	松下 朋佳	11	長野県	飯田市	0	00:11'32"
4	5213	佐々木 美羽	12	長野県	飯田市	0	00:12'14"
5	5208	佐藤 綾花	0	長野県	松川町	松川陸上クラブ	00:12'21"
6	5211	羽生 彩七	0	長野県	飯田市	松川陸上クラブ	00:12'27"

5km 15部 60才以上男子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	3816	岡田 耕三	65	愛知県	西尾市	0	00:19'04"
2	3838	松葉 桂二	60	岐阜県	中津川市	0	00:19'11"
3	3808	豊川 稔	63	愛知県	岡崎市	0	00:19'34"
4	3810	植草 輝和	64	静岡県	焼津市	0	00:19'56"
5	3841	石野 三喜夫	62	愛知県	春日井市	0	00:20'36"
6	3843	関 章	61	愛知県	豊田市	0	00:20'41"

3km 23部 ファミリー(小3以下親子ペア)							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	5540	出澤 元規・幸芽	9	長野県	駒ヶ根市	0	00:12'06"
2	5530	松下 善幸・真奈	8	長野県	飯田市	0	00:12'55"
3	5506	原 博幸・亜真乃	8	長野県	飯田市	0	00:12'58"
4	5563	上野 規子・伊吹	8	愛知県	豊明市	0	00:13'53"
5	5537	池上 陽平・暁太郎	8	長野県	茅野市	0	00:14'25"
6	5547	小野 淳・楓	9	長野県	塩尻市	0	00:14'27"

5km 16部 中学生～29歳以下女子							
順位	Noカード	氏名	年齢	都道府県	都市名	所属	Time
1	4020	長坂 帆夏	13	愛知県	豊田市	0	00:21'54"
2	4009	片桐 幸那	27	長野県	松川町	0	00:22'27"
3	4007	酒井 愛梨	13	長野県	岡谷市	0	00:22'36"
4	4015	菅 美沙子	20	東京都	町田市	0	00:25'32"
5	4017	菅 有美佳	15	東京都	町田市	0	00:25'46"
6	4026	片桐 美那	24	愛知県	名古屋市中	0	00:26'32"

ハーフ			トップランナータイム		1時間09分06
9:00 スタート			最終ランナータイム		2時間59分53
5km			トップランナータイム		16分05
9:15 スタート			最終ランナータイム		1時間07分53
3km			トップランナータイム		10分54
9:20 スタート			最終ランナータイム		23分57
3kmファミリー			トップランナータイム		12分06
9:20 スタート			最終ランナータイム		33分45